

(設問編)

一問一答

中学の社会科

(地理 / 歴史 / 公民)

Ver. 1.0

	ページ	正答数	設問数	正答率
世界地理	1		173	%
日本地理	15		182	%
歴史	28		427	%
公民	59		282	%
(合計)			1,064	%

経済学道場 / gakushu.info

本テキストの無断転載を禁止します。

このテキストについて

ご利用いただきありがとうございます。

このテキストは、中学の社会科の重要なキーワードをまとめたものです。

解答について

解答をご希望の場合は、有料版の『一問一答 中学の社会科(地理/歴史/公民)【解答編】』をご利用いただくとありがたいです。

(解答編の特徴)

設問編では、「設問を読む」→「意図をつかむ」→「解答を出す」というプロセスで練習します。

<input type="checkbox"/>	20	川が海に流れこむところに、土砂がたまってできた地形を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	21	川が山間部から平地に流れ出るところに、土砂がたまってできた地形を（ ）という。	

じっくり読んで考えて、基礎力を養うことを目的とした構成です。

これに対して、解答編は、設問の前に見出しがついております。

<input type="checkbox"/>	20	地形	川が海に流れこむところに、土砂がたまってできた地形を（ ）という。	三角州
<input type="checkbox"/>	21	地形	川が山間部から平地に流れ出るところに、土砂がたまってできた地形を（ ）という。	扇状地

これは、

「地形 → 川、海に流れ込む → 『三角州』」

「地形 → 川、山から平地へ → 『扇状地』」

のように、見出しや文章内のキーワードと解答を結びつけて、条件反射的に、重要な知識を暗記することを目的とした構成です。

世界地理

地球儀

(大陸と海)

<input type="checkbox"/>	1	地球の表面の面積比は、「海洋：陸地」は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	2	3大洋は、（ ）、（ ）、（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	3	6大陸は、（ ）、（ ）、（ ）、（ ）、（ ）、（ ）である。	

(地球儀)

<input type="checkbox"/>	4	地球上の位置をあらわすために、北極と南極をむすんだ線を（ ）線という。	
<input type="checkbox"/>	5	「経度0度」で、イギリスの「ロンドン」を通る線を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	6	1時間の「時差」は、（ 度 度）にあたる。	
<input type="checkbox"/>	7	時差によるずれを調整するために「経度180度」の地点を目安に引かれた線を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	8	(4)と直角に交わる線を（ ）線という。	
<input type="checkbox"/>	9	「緯度0度」の線を（ ）という。これによって地球は「北半球」と「南半球」に分けられる。	

(国土面積)

<input type="checkbox"/>	10	日本の国土面積は、約（ ）万km ² である。	
<input type="checkbox"/>	11	世界で最も国土面積が大きいのは、（ ）であり、日本の面積の約45倍ある。	
<input type="checkbox"/>	12	世界で最も国土面積が小さいのは、イタリアのローマ市内にある（ ）である。	

世界の自然

(造山帯)

<input type="checkbox"/>	13	日本列島、アンデス山脈、ロッキー山脈などは、()造山帯)に属している。	
<input type="checkbox"/>	14	ユーラシア大陸の南部から、ヨーロッパにひろがる造山帯は()造山帯)である。	

(世界の気候)

<input type="checkbox"/>	15	東南アジアや、南アメリカとアフリカなどの赤道周辺で、1年を通じて気温の高い気候の地域を()という。	
<input type="checkbox"/>	16	↑の地域にある林を()という。	
<input type="checkbox"/>	17	(15)のうち、「乾季」と「雨季」があり、たけの長い草原が広がる地域を()という。	

<input type="checkbox"/>	18	日本の大部分のように、四季の区別がある気候の地域を()という。	
<input type="checkbox"/>	19	↑のうち、ユーラシア大陸の東側で、夏は高温、冬は低温となり、1年を通じて降水量が多い気候を()という。	
<input type="checkbox"/>	20	↑の気候に影響を与える、季節によって向きが変わる風を()という。夏は海から大陸、冬は大陸から海へ吹く。	
<input type="checkbox"/>	21	(18)のうち、ユーラシア大陸の西側で、年間の気温の差が小さく、雨の年間差が少ない気候を()という。	
<input type="checkbox"/>	22	↑の気候に影響を与える西寄りの風を()という。ヨーロッパは暖流の「北大西洋海流」と、この風の影響で、高緯度の割りに温暖である。	
<input type="checkbox"/>	23	(18)のうち、イタリアやアメリカ西岸地域のように、夏は高温で乾燥しており、冬は温暖で雨が降る気候を()という。	

<input type="checkbox"/>	24	1年を通じて雨が少ない気候の地域を()という。中緯度の地帯や内陸部に多い。	
<input type="checkbox"/>	25	↑のうち、「さばく」の周辺には、降水量が少なく、たけの短い草原が広がる()という地域がひろがる。	

<input type="checkbox"/>	26	夏は気温が高くなるが、冬の寒さがきびしい気候の地域を（ ）という。ユーラシア大陸と北アメリカ大陸の北部や北海道がこの気候にあたる。	
<input type="checkbox"/>	27	北極海周辺や南極大陸のように、1年を通して気温が低い気候の地域を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	28	↑のうち、夏は地表の氷がとけて、こけ類が生える気候を（ ）という。	

人々の生活

(人々の生活)

<input type="checkbox"/>	29	世界の総人口は約（ 億人）である。	
<input type="checkbox"/>	30	日本の総人口は約（ 億2700万人）である。	

<input type="checkbox"/>	31	乾燥帯で、地下水がわきでる場所を（ ）といい、集落が発達し、交易の拠点となってきた。	
<input type="checkbox"/>	32	羊ややぎを飼い、牧草を求めて移動することを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	33	草原を焼きはらって、灰を肥料として畑をつくる農業を（ ）という。	

<input type="checkbox"/>	34	「アンデス山脈」の標高の高い地域では、家畜として荷物を運ぶために「リヤマ」を飼育し、毛で「ポンチョ」などの織物をつくるために（ ）を飼育している。	
--------------------------	----	---	--

<input type="checkbox"/>	35	カナダ北部にすむ先住民族は（ ）とよばれる。	
<input type="checkbox"/>	36	世界で最も生産量の多い穀物は（ ）であり、主食の原料として利用されている。	

<input type="checkbox"/>	37	東南アジアや東アジアにおもに広がっている宗教は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	38	ヨーロッパ、北アメリカ、南アメリカ、オセアニアにおもに広がっている宗教は（ ）である。	

<input type="checkbox"/>	39	北アフリカ、西アジア、中央アジア、東南アジアにおもに広がっている宗教は（ ）である。	
--------------------------	----	--	--

東アジア

(東アジアの自然)

<input type="checkbox"/>	40	中国の「華北」を流れ、渤海に注ぐ河川は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	41	↑の流域では（小麦 or 米）の栽培がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	42	中国の「華中」を流れ、東シナ海に注ぐ河川は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	43	↑の流域では（小麦 or 米）の栽培がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	44	中国の「華南」を流れる「珠江」（チュー川）流域では、米が年に2回収穫できる。このような稲作を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	45	人民公社にかわって1980年代からとりいれられた、中華人民共和国の農業生産のしくみを（ 制）という。一定の農作物を政府に納め、残りは自由市場で販売できる	

(東アジアの社会)

<input type="checkbox"/>	46	中華人民共和国の首都は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	47	(42)の河口にある中国最大の商業・工業都市は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	48	1997年にイギリスから返還された都市の（ ）では、工業・金融業がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	49	中華人民共和国では、沿岸部の都市で外国企業を受け入れる（ ）が設けられ、工業化を進めてきた。	
<input type="checkbox"/>	50	↑の例としては、「ホンコン（香港）」に隣接している（ ）があげられる。	
<input type="checkbox"/>	51	「韓国」、「台湾」、「ホンコン」、「シンガポール」などは、「アジアNIES」とよばれている。「NIES」は（ ）の略称である。	

東南アジア

(東南アジアの自然)

<input type="checkbox"/>	52	季節によって向きが変わる風を（ ）という。夏は海から大陸、冬は大陸から海へ吹く。この風の影響で東南アジアは雨季と乾季のある気候になる。	
<input type="checkbox"/>	53	「インドシナ半島」を流れ南シナ海にそそぐ「国際河川」は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	54	タイのバンコクなどを中心に流れる（ ）の流域では稲作がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	55	大規模な資本を投入して、単一の作物を大量に栽培する大規模農園を（ ）という。東南アジアでは、「植民地」であった時代につくられたものが多い。	
<input type="checkbox"/>	56	「タイ」と「インドネシア」で世界の生産高の6割をしめる農産物の（ ）は工業原料として利用されている。	

(東南アジアの国々)

<input type="checkbox"/>	57	東南アジアで唯一の第二次世界大戦以前からの独立国は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	58	第二次世界大戦後、「アメリカ」から独立した東南アジアの「島国」は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	59	第二次世界大戦前は「フランス」の植民地であった、「インドシナ半島」の（ ）でおこった内戦には、アメリカ合衆国が介入したが、アメリカの撤退後、1976年に統一された。	
<input type="checkbox"/>	60	第二次世界大戦後、「オランダ」から独立した東南アジアで最大の人口の「島国」は（ ）である。この国は、産油国でもある。	
<input type="checkbox"/>	61	第二次世界大戦後、「イギリス」から独立した、マレー半島南部とカリマンタン（ボルネオ島）北部の国は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	62	↑から、1965年に独立した都市国家の（ ）では、工業や金融業がさかんである。この国は、中国系の住民が多い。	

(東南アジアの社会)

<input type="checkbox"/>	63	東南アジアの10カ国で構成されている地域協力組織は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	64	↑の略称をアルファベットで示すと（ ）となる。	

<input type="checkbox"/>	65	インドネシアやマレーシアなどで広く信仰されている宗教は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	66	タイやミャンマーなどで広く信仰されている宗教は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	67	海外に住む中国系の人々を（ ）という。東南アジアでは経済的に大きな力をもっている。	

南アジア

(南アジアの自然)

<input type="checkbox"/>	68	インドとチベット高原との間には、「世界の屋根」とよばれている（ ）山脈がある。	
<input type="checkbox"/>	69	チベット高原から、「パキスタン」を経て、アラビア海にそそぐ河川は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	70	ヒマラヤ山脈から、インドと「バングラディシュ」を経て、ベンガル湾にそそぐ河川は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	71	インドのヒンドスタン平野の南には、（ ）高原がひろがっている。	
<input type="checkbox"/>	72	(72)では、衣料の原料となる（ ）の栽培がさかんである。	

(南アジアの社会)

<input type="checkbox"/>	73	インドの南東にある島国の（ ）は、仏教徒が多く、茶の栽培がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	74	インドでは、多くの人々が（ ）を信仰しており、社会生活の基盤となっている。	
<input type="checkbox"/>	75	インドの社会において、ヒンドゥー教にまつわる身分制度を（ ）制という。現在では憲法で禁止されているが、慣習としては続いている。	

西アジア

<input type="checkbox"/>	76	西アジア（中東）の（ ）湾岸の地域は、世界的な油田地帯がひろがっている。	
<input type="checkbox"/>	77	石油を産出している国々の利益を守るために設立された国際組織は（ ）である。	

<input type="checkbox"/>	78	西アジアで広く信仰されている宗教は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	79	(78)を開いた「ムハンマド」の生誕地の（ ）はこの宗教の聖地であり、日々の礼拝はこの地に向かっておこなわれる。	
<input type="checkbox"/>	80	↑がある、アラビア半島の大部分をしめる国は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	81	(76)をはさんで、(↑)の対岸にある国は（ ）である。この国の首都は「テヘラン」である。	
<input type="checkbox"/>	82	「地中海」と「紅海」を結ぶ運河は（ 運河）である。	
<input type="checkbox"/>	83	1948年に、「パレスチナ」に建国されたユダヤ人の国は（ ）である。	

ヨーロッパ

(ヨーロッパの自然)

<input type="checkbox"/>	84	西ヨーロッパの気候は、高緯度の割に温暖である。これは、暖流の（ ）と、↓	
<input type="checkbox"/>	85	↓（ 風）の影響である。	
<input type="checkbox"/>	86	ヨーロッパの中央部を東西に横切る山脈は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	87	↑から、ドイツとフランスの国境沿いを流れ、「北海」にそそぐ「国際河川」は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	88	「氷河」による侵食でつくられた谷に海水が入り込んでできた湾や入り江を（ ）という。スカンジナビア半島のノルウェー沿岸などでみられる。	

(ヨーロッパの農業)

<input type="checkbox"/>	89	ヨーロッパの北西部や東部では、「小麦」や飼料作物と、「豚」や「肉牛」など家畜の飼育を組み合わせた農業を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	90	ヨーロッパの北部などでは、「乳牛」や山羊などを飼育して、乳や乳製品を生産する（ ）がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	91	アルプス地方などでは、山の斜面を利用して、季節ごとに移動しながら、乳牛や羊を飼育する（ ）がおこなわれている。	

<input type="checkbox"/>	92	イタリアなどでは、乾燥している夏に「オリーブ」や「ぶどう」を栽培し、雨の多い冬に「小麦」を栽培する（ ）がおこなわれている。	
--------------------------	----	--	--

(ヨーロッパの工業・社会・都市)

<input type="checkbox"/>	93	ヨーロッパの北西部では、英語やドイツ語などの（ ）系言語がつかわれている。	
<input type="checkbox"/>	94	ヨーロッパの南部では、フランス語やイタリア語などの（ ）系言語がつかわれている。	
<input type="checkbox"/>	95	ヨーロッパの東部では、ロシア語やポーランド語などの（ ）系言語がつかわれている。	
<input type="checkbox"/>	96	オランダの海岸沿いの湿地や干潟を「干拓」してつくった陸地を（ ）という。かつては、風車などで排水をしていた。	
<input type="checkbox"/>	97	1960年代に、（ ）で海底油田が発見された。このため、イギリスやノルウェーは産油国である。	
<input type="checkbox"/>	98	「ドイツ」の、(87)の沿岸の（ 工業地帯）は、水運と周辺の「炭田」を利用して発達した。	
<input type="checkbox"/>	99	1967年に発足した「ヨーロッパ共同体(EC)」は、1992年にマーストリヒト条約によって（ ）へと発展し、政治的、経済的な統合が進んでいる。	
<input type="checkbox"/>	100	↑や「北大西洋条約機構(NATO)」の本部がおかれている「ベルギー」の首都は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	101	(87)の河口の「オランダ」の「ロッテルダム」に建設された港は（ ）ともよばれ、「石油化学工業」がさかんである。	

(ヨーロッパの国々)

<input type="checkbox"/>	102	18世紀に、世界で初めて「産業革命」がおこった国は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	103	ヨーロッパ最大の農業国は（ ）であり、小麦の輸出が多い。	
<input type="checkbox"/>	104	ヨーロッパ最大の工業国は（ ）である。第二次世界大戦後東西に分断されていたが、1990年に再統一された。	

<input type="checkbox"/>	105	古代に「ローマ帝国」の中心として栄え、現在でも多くの世界遺産がある国は（ ）である。	
--------------------------	-----	--	--

ロシアと周辺国

(ロシアと周辺国の自然)

<input type="checkbox"/>	106	ロシアを南北に縦断する（ ）山脈は、「ユーラシア大陸」をヨーロッパとアジアに分ける。	
<input type="checkbox"/>	107	↑の東に広がる地域の（ ）は、鉱産資源が豊富である。	
<input type="checkbox"/>	108	↑に広がる「針葉樹」の森林を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	109	「ウクライナ」から、(107) 南部に広がる肥沃な土地を（ ）といい、「小麦」などの栽培がさかんである。	

(ロシアと周辺国の工業・社会)

<input type="checkbox"/>	110	「ソ連」時代には、鉱山を中心に、資源と工場施設を計画的に結びつけた（ ）とよばれる工業地域が建設された。	
<input type="checkbox"/>	111	(107) の西部には、ロシア最大の（ ）油田がある。	

アフリカ

(アフリカの自然・農業)

<input type="checkbox"/>	112	アフリカには、直線の国境線が多くみられる。また、「公用語」が英語やフランス語などである国もある。これは、かつてこの地域がヨーロッパ諸国の（ ）であったことと関係している。	
<input type="checkbox"/>	113	アフリカ大陸の北部にある世界最大のさばくは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	114	↑の南に広がる半乾燥地域を（ ）地帯という。降水量が不安定で、「かんばつ」が発生しやすい。	
<input type="checkbox"/>	115	↑でおこっている環境問題は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	116	アフリカの北東部を流れ、地中海にそそぐ世界最長級の河川は（ ）である。	

<input type="checkbox"/>	117	森林や原野を焼きはらって、灰を肥料として畑をつくる農業を（ 農業 ）という。アフリカでは、キャッサバ、ヤムイモ、タロイモなどを栽培している。	
<input type="checkbox"/>	118	西アフリカの「ギニア湾」沿岸の「コートジボワール」や「ガーナ」では、チョコレートやココアの原料となる（ ）の栽培がさかんである。	

（アフリカの国々）

<input type="checkbox"/>	119	アフリカ大陸の最南端に位置する（ ）は、「金」やダイヤモンドなどの鉱産資源が豊富である。	
<input type="checkbox"/>	120	↑でとられていた人種隔離政策を（ ）という。1991年にこの政策に関する法律の廃止が決定され、1994年に全ての人種による初の総選挙がおこなわれた。	
<input type="checkbox"/>	121	アフリカ最大の人口の国は（ ）である。ニジェール川流域では石油の産出が多い。	

北アメリカ

（北アメリカの自然）

<input type="checkbox"/>	122	北アメリカ大陸の「西部」を、北西から南東にはしる山脈は、（ 山脈 ）である。	
<input type="checkbox"/>	123	アメリカ合衆国の「東部」を、北東から南西にはしる山脈は、（ 山脈 ）である。	
<input type="checkbox"/>	124	アメリカ合衆国の中央部を流れ、メキシコ湾にそそぐ河川は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	125	↑が流れている平野を（ ）という。ここは、北アメリカを代表する農業地域である。	
<input type="checkbox"/>	126	（122）の東側と（↑）の間にひろがる「台地」状の平原を（ ）という。ここでは肉牛の放牧がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	127	（125）の西側と（↑）の東側には、温帯の「草原」地帯がひろがる。この草原地帯を（ ）といい、北アメリカの穀倉地帯である。	
<input type="checkbox"/>	128	アメリカとカナダの国境にある、スペリオール湖、ミシガン湖、ヒューロン湖、エリー湖、オンタリオ湖をまとめて（ ）という。	

<input type="checkbox"/>	129	北アメリカ大陸の南東部とメキシコの北東部に面した湾は（ ）である。	
--------------------------	-----	-----------------------------------	--

(北アメリカの農業)

<input type="checkbox"/>	130	アメリカ合衆国では、その地域の自然条件に合った農産物を専門に栽培するやり方をとっている。これを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	131	アメリカ合衆国では、「少ない労働力」で「広い面積」を経営する（ ）業的な農業が主流となっている。	
<input type="checkbox"/>	132	北部平原で栽培がさかんなのは（春小麦or冬小麦）である。	
<input type="checkbox"/>	133	南部平原で栽培がさかんなのは（春小麦or冬小麦）である。	
<input type="checkbox"/>	134	アメリカ合衆国の中西部や、五大湖とアパラチア山脈周辺で栽培がさかんな農作物は（ ）。また、この地域は「コーンベルト」といわれている。	
<input type="checkbox"/>	135	「五大湖」の周辺では（ ）がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	136	アメリカ合衆国の太平洋岸の地域は、ヨーロッパの一部の地域と気候が似ており、オリーブ、ぶどう、オレンジなどの栽培がさかんである。このような農業を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	137	アメリカ合衆国の南部では、衣料の原料となる（ ）の栽培がさかんである。	

(北アメリカの工業・都市)

<input type="checkbox"/>	138	アメリカ合衆国には、国境をこえて活動する（ ）企業の本社が多数存在する。	
<input type="checkbox"/>	139	アメリカ合衆国の南部の、北緯37度以南の地域は（ ）とよばれ、1970年代に工業地域が発達した。	
<input type="checkbox"/>	140	(129) 岸では、鉱産資源の（ ）が多く産出される。	
<input type="checkbox"/>	141	アメリカ合衆国の北東部の大都市の（ ）は、世界の金融・経済の中心地であり、国際連合の本部がある。	
<input type="checkbox"/>	142	アメリカ合衆国の太平洋岸にある大都市の（ ）では、「石油化学工業」や「航空機産業」がさかんである。また、映画産業の中心地でもある。	
<input type="checkbox"/>	143	(126) の沿岸にある工業都市の（ ）では、「石油化学工業」がさかんである。また、ここには、宇宙センターがある。	

<input type="checkbox"/>	144	五大湖のエリー湖とヒューロン湖の間にある都市の（ ）は、「自動車産業」の中心地として発展した。	
<input type="checkbox"/>	145	「サンフランシスコ」の南方の地域には、ハイテク産業や情報技術産業の企業が多く集まっており、（ ）とよばれている。	
<input type="checkbox"/>	146	アメリカ合衆国の北東部にあり、ニューヨークを中心として、ボストンからワシントンD.C.までに巨大都市が連なっている地域を（ ）という。	

(北アメリカの社会)

<input type="checkbox"/>	147	北アメリカの先住民は（ ）とよばれ、ヨーロッパからの移民による開拓で土地を奪われた。	
<input type="checkbox"/>	148	北アメリカの北部の国の（ ）は、面積は世界第2位であり、「鉄鉱石」などの鉱産資源と森林資源が豊富である。	
<input type="checkbox"/>	149	北アメリカの南部の国の（ ）は、アメリカ合衆国と結びつきが強い。	
<input type="checkbox"/>	150	↑や、西インド諸島からアメリカ合衆国にやってきた、「スペイン語」を話す人々は（ ）とよばれる。	
<input type="checkbox"/>	151	アメリカ合衆国と(148)と(149)の三国は、自由貿易協定の（ ）をむすんでいる。	

南アメリカ・中央アメリカ

(中央アメリカ・南アメリカの自然)

<input type="checkbox"/>	152	南アメリカ大陸の西部を南北にはしる山脈は（ ）山脈)である。	
<input type="checkbox"/>	153	南アメリカ大陸を流れ大西洋にそそぐ、流域面積が世界最大の河川は（ ）川)である。	
<input type="checkbox"/>	154	アルゼンチン中部の「ラプラタ川」流域に広がる温帯の草原を（ ）という。ここでは「牧畜」がさかんである。	

(中央アメリカ・南アメリカの国々)

<input type="checkbox"/>	155	南アメリカで最大の面積と人口の国は（ ）である。「コーヒー」豆の生産がさかんであり、「鉄鉱石」や「石炭」が豊富である。	
--------------------------	-----	---	--

<input type="checkbox"/>	156	南アメリカの国々では、「スペイン語」を話す人々が多いが、↑の国では（ ）語が主に用いられている。	
<input type="checkbox"/>	157	(152)の西側にあり、南北に細長く、「銅」鉱の生産量が世界一の国は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	158	南アメリカの北端の国の「ベネズエラ」は、鉱産資源の（ ）の産出が多い。	
<input type="checkbox"/>	159	カリブ海にある島国の（ ）は、砂糖の輸出が多い。ここでは、1959年に社会主義革命がおこった。	

(中央アメリカ・南アメリカの社会)

<input type="checkbox"/>	160	南アメリカの先住民は（ ）とよばれた。	
<input type="checkbox"/>	161	南アメリカの先住民と、白人の混血者は（ ）とよばれる。	
<input type="checkbox"/>	162	ブラジルなどでは、日本からの移民とその子孫の（ ）が多く暮らしている。	
<input type="checkbox"/>	163	中央アメリカにあり、太平洋と大西洋とを結ぶ運河は（ ）運河である。	
<input type="checkbox"/>	164	「さとうきび」を栽培してつくられる燃料の（ ）は、地球温暖化対策に役立つと考えられている。	
<input type="checkbox"/>	165	ブラジルは、自然条件から、（ ）発電の割合が高い。	

オセアニア

<input type="checkbox"/>	166	日本の「石炭」と「鉄鉱石」の最大の輸入相手国は（ ）である。この国は、「羊毛」の生産と輸出がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	167	↑の先住民は（ ）とよばれる。	
<input type="checkbox"/>	168	(166)の「内陸部」には（ ）帯がひろがっている。	
<input type="checkbox"/>	169	(166)の「北部から北西部」は降水量が多く、（ ）の飼育がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	170	(166)の「南東部と南西部」は降水量が↑ほどではないものの、内陸部よりは多く、（ ）の飼育がさかんである。	

□	171	(166) の中東部に広がる盆地の「大鑽井盆地 (グレートアーテジアン盆地)」は、地下水が豊富だが塩分が多いため耕作には不向きであり、() の飼育がさかんである。	
□	172	太平洋の南西に位置する島国の() の気候は、温暖な「西岸海洋性気候」であり、「酪農」と「羊」の飼育がさかんである。	
□	173	↑の先住民は() とよばれる。	

日本地理

日本の国土

(日本の国土)

<input type="checkbox"/>	1	日本の「標準時子午線」は、「兵庫県明石市」を通る（ 経 度）の経線である。	
<input type="checkbox"/>	2	「本初子午線」が通る「ロンドン」と日本の「時差」は、日本が（ 時間 早い/遅い）。	
<input type="checkbox"/>	3	日本の国土面積は、約（ 万km ² ）である。	
<input type="checkbox"/>	4	日本の「最北端」は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	5	日本の「最南端」は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	6	日本の「最東端」は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	7	日本の「最西端」は（ ）である。	

(日本の海)

<input type="checkbox"/>	8	日本列島は、（ 大陸）の東の沿岸沖にある。	
<input type="checkbox"/>	9	日本列島は、（ 洋 ）の北西部にある。	
<input type="checkbox"/>	10	日本の周囲の4つの海は（ ）、（ ）、（ ）、（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	11	「領海」は、海岸線から（ 海里）以内である。	
<input type="checkbox"/>	12	「（排他的）経済水域」は、海岸線から（ 海里）以内である。	
<input type="checkbox"/>	13	太平洋側を南下する「寒流」は（ 海流）である。	
<input type="checkbox"/>	14	↑は（ ）ともよばれる。	
<input type="checkbox"/>	15	太平洋側を北上する「暖流」は（ 海流）である。	
<input type="checkbox"/>	16	↑は（ ）ともよばれる。	
<input type="checkbox"/>	17	東シナ海から日本海を北上する「暖流」は（ ）である。	

<input type="checkbox"/>	18	大陸の周辺にある、水深200mくらいでゆるやかな海底を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	19	山地が海に沈んでできた、出入りが多い海岸を（ ）という。	

(地形)

<input type="checkbox"/>	20	川が海に流れこむところに、土砂がたまってできた地形を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	21	川が山間部から平地に流れ出るところに、土砂がたまってできた地形を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	22	「日本アルプス」の東側に南北にのびる（ ）を境にして、日本列島は東側と西側に分けられる。※この（ 同 ）の西端は、「新潟県糸魚川市」と「静岡県静岡市」をつないだ線になる。	

(農業)

<input type="checkbox"/>	23	山の斜面にある、階段状の「田」を（ ）という。	
--------------------------	----	-------------------------	--

(災害)

<input type="checkbox"/>	24	夏の気温が上がらず、農作物の成長が悪くなる自然災害を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	25	雨が少なく、農作物に悪影響をおよぼす自然災害を（ ）という。瀬戸内地方などでおこりやすい。	
<input type="checkbox"/>	26	地震、洪水、津波、噴火などの被害予測や避難場所などの情報を示した地図を（ ）という。	

(漁業)

<input type="checkbox"/>	27	育てる漁業のうち、孵化（ふか）させて育て、海や川に放流し、大きくなったらとるものを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	28	育てる漁業のうち、卵や稚魚から魚が大きくなるまで育てて出荷するものを（ ）という。	

(地域差)

<input type="checkbox"/>	29	関東、東海、近畿、瀬戸内、九州北部をむすぶ、人口と産業の集中する地域を（ ）地帯という。	
<input type="checkbox"/>	30	都市部で起こる、人口と産業の過度の集中を（ ）という。	

<input type="checkbox"/>	31	農村でおこる人口の減少と高齢化によって、地域社会が維持できなくなることを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	32	65歳以上の人口が過半数をしめる集落を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	33	中心市街地の人口が減少し、郊外の人口が増加する社会現象を（ ）という。	

(地図)

<input type="checkbox"/>	34	国土地理院が発行する、多くの地図のもととなる地図を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	35	「5万分の1」の(↑)上で、1kmは（ c m）に対応する。	
<input type="checkbox"/>	36	「2万5000分の1」の(34)上で、1kmは（ c m）に対応する。	
<input type="checkbox"/>	37	「2万5000分の1」の(34)は、「5万分の1」のもの比べると、同じ範囲を（ 倍）の面積で示す。	
<input type="checkbox"/>	38	同じ高さを結んだ線を「等高線」という。等高線の間隔が「せまい」ほど、傾斜は（ 急 or ゆるやか ）になる。	
<input type="checkbox"/>	39	地図記号の「  」は（ ）を表している。	
<input type="checkbox"/>	40	地図記号の「  」は（ ）を表している。	
<input type="checkbox"/>	41	地図記号の「  」は（ ）を表している。	
<input type="checkbox"/>	42	地図記号の「  」は（ ）を表している。	
<input type="checkbox"/>	43	地図記号の「  」は（ ）を表している。	
<input type="checkbox"/>	44	地図記号の「  」は（ ）を表している。	
<input type="checkbox"/>	45	地図記号の「  」は（ ）を表している。 なお、「  」は発電所・変電所を表している。	
<input type="checkbox"/>	46	地図記号の「  」は「三角点」を表しており、 （ 測量の位置 or 標高 ）の基準を表す。	
<input type="checkbox"/>	47	地図記号の「  」は「水準点」を表しており、 （ 測量の位置 or 標高 ）の基準を表す。	

九州地方

(九州地方の自然)

<input type="checkbox"/>	48	九州を南北にわける山地を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	49	「熊本県」の東部にある火山の（ ）の噴火によってつくられたくぼ地を「カルデラ」という。	
<input type="checkbox"/>	50	「鹿児島県」にある火山の（ ）は、もとは島であったが1914年の噴火で流れた溶岩によって大隅半島とつながった。	
<input type="checkbox"/>	51	「長崎県」の島原半島にある火山の（ ）は、1991年に噴火し、大災害となった。	
<input type="checkbox"/>	52	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県に囲まれた海の（ ）は、江戸時代から「干拓」が進められてきた。	
<input type="checkbox"/>	53	筑後川の下流の平野の（ 平野）では「稲作」がさかんで、「クリーク」とよばれる水路が発達している。	
<input type="checkbox"/>	54	九州南部の平野の（ 平野）では、きゅうりやピーマンなどの栽培がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	55	↑では、「ビニールハウス」で出荷時期を早める（ ）がおこなわれている。	
<input type="checkbox"/>	56	九州南部には、火山灰がつもってできた（ ）とよばれる地層がひろがっている。土地がやせているため、さつまいもやダイコンなどの「畑作」や、「肉牛」などの畜産がさかんである。	

(九州地方の農業)

<input type="checkbox"/>	57	「熊本県」の八代平野などでは、水田の「裏作」として、畳表の原料となる（ ）がつくられている。	
<input type="checkbox"/>	58	「沖縄県」が全国生産の大部分をしめる、「砂糖」の原料は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	59	「肉牛」、「豚」、「にわとり」の飼育が全国有数の規模の九州地方の県は、（ 県）や宮崎県である。	

(九州地方の工業・都市)

<input type="checkbox"/>	60	「北九州市」に建設された「八幡製鉄所」では、筑豊炭田の石炭と、中国から輸入した鉄鉱石を利用して鉄鋼の生産をおこなった。この地域に広がる工業地域は（ ）である。	
--------------------------	----	---	--

<input type="checkbox"/>	61	九州の「高速道路」や「空港」の近くには、「電子機器」(IC)工場が多く位置している。このことから九州は()アイランド)ともよばれる。	
<input type="checkbox"/>	62	「熊本県」の八代海沿岸で発生した公害病は()である。その後、住民のとりくみが進み、現在は、国から「環境モデル都市」として選定されている。	
<input type="checkbox"/>	63	九州北部にある、九州の中心都市は()である。	

中国・四国地方

(中国・四国地方の自然)

<input type="checkbox"/>	63	「中国地方」には、なだらかな山並みがつづく()が広がる。	
<input type="checkbox"/>	64	「四国地方」には、けわしい山並みがつづく()が広がる。	
<input type="checkbox"/>	65	(63)より北側の地域を()という。	
<input type="checkbox"/>	66	(63)より南側の地域を()という。	
<input type="checkbox"/>	67	(63)と(64)にはさまれた地域を()地方という。	
<input type="checkbox"/>	68	(63)の地域は、冬は「北西」から吹く()の影響で雪が多く降る。	
<input type="checkbox"/>	69	(64)より南側の「南四国」地方では、海流の()の影響を受けるため、温暖で雨が多い。	
<input type="checkbox"/>	70	(67)の地方の気候の特徴は、年間を通じて()ことである。	
<input type="checkbox"/>	71	岡山県の南部にある()湾)では、江戸時代から干拓がおこなわれてきている。	

(中国・四国地方の農業)

<input type="checkbox"/>	72	「香川県」北部にある平野の()平野)では、昔からかんがい用の「ため池」をつくってきた。	
<input type="checkbox"/>	73	戦後、徳島県の「吉野川」から↑に水を引く()用水)がつくられた。	
<input type="checkbox"/>	74	四国の南部にある平野の()平野)では、きゅうり、なす、ピーマンなどの「畑作」がさかんである。	

<input type="checkbox"/>	75	↑では、「ビニールハウス」で出荷時期を早める（ ）がおこなわれている。	
<input type="checkbox"/>	76	（ ）県では、「日本なし」の生産がさかんである。また、この「砂丘」では、「メロン」や「らっきょう」などの生産もおこなわれている。	
<input type="checkbox"/>	77	「愛媛県」では、「和歌山県」や「静岡県」とともに、果物の（ ）の生産がさかんである。	

(中国・四国地方の漁業)

<input type="checkbox"/>	78	鳥取県にある日本有数の水揚げ高の漁港は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	79	「瀬戸内海」では養殖漁業がさかんであるが、プランクトンの異常発生による（ ）によって被害を受けることがある。	

(中国・四国地方の工業)

<input type="checkbox"/>	80	瀬戸内海の沿岸に発達する工業地域を、（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	81	「岡山県」の南部にある（ ）市の「水島」地区には、戦後、鉄鋼や石油化学の「コンビナート」が建設された。	

(中国・四国地方の都市・その他)

<input type="checkbox"/>	82	中国・四国地方の中心都市は、「太田川」の河口の「三角州」に広がる（ ）市である。	
<input type="checkbox"/>	83	↑のように、各地方の、政治、経済、文化の中心的な役割を果たす都市を（ ）都市という。	
<input type="checkbox"/>	84	本州と四国を結ぶ橋の総称は（ ）である。これには「児島-坂出」、「神戸-鳴門」、「尾道-今治」の3つがある。	
<input type="checkbox"/>	85	↑のうち、1988年に最初に開通した、「岡山県」と「香川県」をむすぶ橋を（ ）とよぶ。	

近畿地方

(近畿地方の自然)

<input type="checkbox"/>	86	日本最大の湖は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	87	↑から流れ大阪湾にそそぐ河川は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	88	近畿地方の南部には、けわしい（ ）山地がある。南部は温暖で雨が多く、「和歌山県」などでは、「すぎ」や「ひのき」などの林業がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	89	近畿地方の北部の「若狭湾」と、東部の「志摩半島」には、複雑な海岸線の（ ）が発達している。	

(近畿地方の農業・漁業)

<input type="checkbox"/>	90	奈良、兵庫、京都などの、都市部の周辺では、野菜や生花などを都市に出荷する（ ）がおこなわれている。	
<input type="checkbox"/>	91	温室やビニールハウスを利用しておこなう農業を（ ）農業という。	
<input type="checkbox"/>	92	三重県の「志摩半島」の南部の英虞湾（あごわん）などでは（ ）の養殖がさかんである。	

(近畿地方の工業)

<input type="checkbox"/>	93	姫路から、堺などの大阪湾岸、和歌山を中心にひろがる工業地帯を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	94	京都では、「西陣織」や「京友禅」などの（ ）の生産が有名である。	

(近畿地方の都市・その他)

<input type="checkbox"/>	95	西日本の経済・文化の中心地は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	96	1000年以上にわたって都がおかれた都市は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	97	↑や、奈良の「文化財」の多くは、歴史的価値から評価され、（ ）（文化遺産）に登録されている。	
<input type="checkbox"/>	98	都市を拡大するために、神戸市は1970年代から丘陵地を開発し、（ ）を建設した。	
<input type="checkbox"/>	99	↑の建設で丘陵地からけずられた土をつかって、「埋め立て」をおこない、神戸港には人工島の（ ）が建設された。ここには、世界有数のコンテナ港がある（六甲アイランドは住宅地が多い）。	

<input type="checkbox"/>	100	大都市の周辺にあり、大都市との関係が深い都市を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	101	大阪湾の泉州沖の人工島につくられた空港は（ ）である。	

中部地方

(中部地方の地域区分)

<input type="checkbox"/>	102	中部地方の日本海側の地域を（ ）地方という。新潟県、富山県、石川県、福井県がこの地域にあたる。	
<input type="checkbox"/>	103	中部地方の海に面していない地域を（ ）という。山梨県、長野県、岐阜県の北部がこの地域にあたる。	
<input type="checkbox"/>	104	中部地方の太平洋側の地域を（ ）地方という。静岡県、愛知県、岐阜県の南部、（三重県）がこの地域にあたる。	

(北陸地方の自然・農業)

<input type="checkbox"/>	105	新潟県、群馬県、福島県の県境にある山脈は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	106	(102)の地域は、冬は「北西」から吹く（ ）の影響で雪が多く降る。	
<input type="checkbox"/>	107	長野県から新潟県を経て日本海へ流れる、日本最長の川は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	108	↑の下流の（ ）平野や、阿賀野川の下流の平野では、「稲作」がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	109	北陸地方は、米は年に一回だけとれることから、（ ）地帯とよばれる。	

(北陸地方の工業・その他)

<input type="checkbox"/>	110	冬になると雪におおわれる日本海側の地方では、副業から発達した伝統産業などの（ ）産業がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	111	石川県の「能登半島」北部にある漆器の産地は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	112	新潟県の「阿賀野川」流域で発生した公害病は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	113	富山県の「神通川」流域で発生した公害病は（ ）である。	

(中央高地の自然と産業)

<input type="checkbox"/>	114	中央高地の北部にある（ ）山脈は、「北アルプス」ともよばれる。	
--------------------------	-----	---------------------------------	--

<input type="checkbox"/>	115	長野県の南部の（ 山脈）は、「中央アルプス」ともよばれる。	
<input type="checkbox"/>	116	長野、山梨、静岡県の間にある（ 山脈）は、「南アルプス」ともよばれる。	
<input type="checkbox"/>	117	長野県の諏訪や岡谷などでは、第二次世界大戦前は「養蚕」がさかんであり、（ 業）が発達した。	
<input type="checkbox"/>	118	現在、↑では、電子機器、IC（集積回路）、時計などの（ 機械）の生産がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	119	「山梨県」の中央部の（ 盆地）では、「扇状地」でぶどうやももの生産がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	120	中央高地では、夏の涼しい気候を利用してレタスやキャベツなどの（ ）を出荷する農業がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	121	↑の生産のやり方は、涼しい気候を利用して季節をずらして出荷することから、（ ）とよばれている。	

（東海地方の自然・農業・漁業）

<input type="checkbox"/>	122	「岐阜県」の南西部から、「愛知県」の北西部にひろがる平野は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	123	↑の、木曾川、長良川、揖斐川（いびがわ）の下流部にある、堤防で囲まれた集落を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	124	「静岡県」南部の台地の「牧ノ原」では、（ ）の生産がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	125	矢作（やはぎ）川の水を、「岡崎平野」に引いた（ 用水）は、1880年に完成した。	
<input type="checkbox"/>	126	第二次世界大戦後、「木曾川」から「知多半島」に（ 用水）が引かれた。	
<input type="checkbox"/>	127	第二次世界大戦後、「豊川」と「天竜川」から「渥美半島」に（ 用水）が引かれた。	
<input type="checkbox"/>	128	「知多半島」では野菜の、「渥美半島」では花の（ 農業）がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	129	「静岡県」の駿河湾にある「遠洋漁業」の根拠地の漁港は（ ）港である。	

（東海地方の工業・都市）

<input type="checkbox"/>	130	中部地方の政治・経済の中心地は（ ）である。	
--------------------------	-----	------------------------	--

<input type="checkbox"/>	131	愛知県、三重県、岐阜県にひろがる、日本最大の工業地帯は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	132	↑では、他の工業地帯や工業地域と比べて、（工業）のしめる割合が高い。	
<input type="checkbox"/>	133	愛知県の中央部にある、自動車生産の中心的な都市は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	134	「三重県」北部にある工業都市の（ ）には、「石油化学コンビナート」が広がる。ここでは、かつて公害病のぜんそくが発生した。	
<input type="checkbox"/>	135	岐阜県の多治見市や、愛知県の（ ）市などでは焼き物に適した土がとれるため、「陶磁器」や「ファインセラミックス」の生産がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	136	「静岡県」の工業地域は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	137	静岡県の西部にある、「政令指定都市」の（ ）市では、ピアノなどの「楽器」や「オートバイ」の生産がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	138	富士山麓の（ ）市は地下水が豊富であり、製紙・パルプ工業がさかんである。	

関東地方

（関東地方の自然・農業）

<input type="checkbox"/>	139	「関東平野」の台地にひろがる「赤土」を（ ）という。ここでは「畑作」がおこなわれている。	
<input type="checkbox"/>	140	「流域面積」が日本最大の川は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	141	埼玉、千葉、茨城などでは、野菜などを都市に出荷する（ ）がおこなわれている。	
<input type="checkbox"/>	142	群馬県の北西部などでは、涼しい気候を利用して季節をずらしてキャベツなどを出荷する（ ）がおこなわれている。	

（関東地方の工業・その他）

<input type="checkbox"/>	143	東京湾岸の西側にひろがる工業地帯は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	144	千葉県の東京湾岸の工業地域は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	145	↑では、他の工業地帯や工業地域と比べて、（工業）のしめる割合が高い。	

<input type="checkbox"/>	146	茨城県の南東部の沿岸の（工業地域）には、「掘り込み港」がつくられ、鉄鋼や石油化学のコンビナートがひろがる。	
<input type="checkbox"/>	147	群馬県、栃木県、茨城県などの内陸部にある（工業地域）では、機械、「食品加工」、「印刷」などの工業がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	148	東京の中心部の、政治や経済の主要な機関が集中する地域を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	149	郊外の都市では、「夜間人口」と「昼間人口」を比べると、（ ）が少なくなる傾向がある。	
<input type="checkbox"/>	150	中心地の人口が減り、周辺の人口が増える現象を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	151	千葉県にある国際空港は（ ）である。	

東北地方

（東北地方の自然・農業）

<input type="checkbox"/>	152	東北地方を太平洋側と日本海側に分ける山脈は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	153	青森の南部から、岩手、宮城の北部にひろがる海岸は（海岸）である。南部には、出入りが多い海岸がつづいている。	
<input type="checkbox"/>	154	↑の沖は、暖流と寒流がであう（ ）となっており、豊かな漁場となっている。	
<input type="checkbox"/>	155	山形県の「最上川」下流の（平野）では、「稲作」がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	156	秋田県の北部には、かつては日本第2の面積の湖の（ ）があった。戦後、大規模な「干拓」が行われ、「大潟村」が建設された。また、ここは、「北緯40度、統計140度」の位置である。	
<input type="checkbox"/>	157	東北地方の太平洋側で、夏に吹く、冷たく湿った北東の風を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	158	↑が原因で農作物に被害が出る災害を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	159	「青森県」の西部の（平野）では、「りんご」の生産がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	160	「山形県」が全国生産の大半をしめる果実は（ ）と「洋なし」である。	

(東北地方の工業・都市)

<input type="checkbox"/>	161	東北地方の中心都市は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	162	↑のように、各地方の、政治、経済、文化の中心的な役割を果たす都市を（ ）都市という。	
<input type="checkbox"/>	163	東北地方の、（ ）の近くには、IC（集積回路）、半導体、電子機器、自動車などの工場が進出している。	
<input type="checkbox"/>	164	「伝統的工芸品」としては、青森県の「津軽塗」、山形県の「天童将棋駒」、福島県の「会津塗」のほかに、岩手県でつくられる鉄瓶などの（ ）が有名である。	
<input type="checkbox"/>	165	これらの産業では、職人の高齢化が進んでいるため（ ）の育成が課題となっている。	
<input type="checkbox"/>	166	東北地方の祭りとしては、青森市の「ねぶた祭」、秋田市の「竿頭（かんとう）まつり」、仙台市の「（ ）まつり」が有名である。	

北海道地方

(北海道地方の自然・農業・漁業)

<input type="checkbox"/>	167	北海道の西部の平野の（ ）平野は、もとは泥炭地で稲作に適していなかったが、「客土」や排水施設の建設や稲の品種改良などによって、現在では日本有数の稲作地帯となっている。	
<input type="checkbox"/>	168	北海道の南東部の平野の（ ）平野では、大規模な「畑作」がおこなわれている。	
<input type="checkbox"/>	169	北海道の東部の台地の（ ）台地では、「酪農」がさかんである。	
<input type="checkbox"/>	170	北海道の東部の（ ）市は、日本有数の漁港があり、製紙・パルプ工業もさかんである。	

(北海道地方の工業・都市・その他)

<input type="checkbox"/>	171	北海道の政治・経済の中心地は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	172	北海道の南部の都市の（ ）では、「製紙・パルプ業」がさかんである。近年は「掘り込み港」がつくられ、石油化学工業がさかんである。	

<input type="checkbox"/>	173	北海道の先住民族は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	174	明治時代のはじめに、北海道の開拓と防衛にあたった兵を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	175	本州と北海道を結ぶ海底トンネルは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	176	北海道の東にある（ ）は、第二次世界大戦後に「ソ連」が占領し、現在は「ロシア連邦」が占拠している。	
<input type="checkbox"/>	177	↑は、「歯舞群島」、「色丹島」、「国後島」、そして（ ）である。	

世界の中の日本

（世界の中の日本）

<input type="checkbox"/>	178	原料を輸入し、工業製品を生産して輸出する貿易を（ 貿易 ）という。	
<input type="checkbox"/>	179	貿易などに関する課題を解決するために、1995年に結成された国際機関は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	180	政府が発展途上国に対しておこな融資や援助を（ ）という。	

（環境問題）

<input type="checkbox"/>	181	都市の中心部の気温が高くなる現象を（ 現象 ）という。	
<input type="checkbox"/>	182	リサイクルなどの活動が目指しているのは、未来の人々によりよい社会である（ 社会 ）を伝え残していくことである。	

歴史

1. 原始・古代

(人類の出現)

<input type="checkbox"/>	1	現在知られている最も古い人類は、今から約700～600万年前にアフリカにあらわれた（　　人）である。	
<input type="checkbox"/>	2	今から約250万年前から1万年ほど前に、地球は寒冷化し、氷期と間氷期が何回か繰り返された。この時代を（　　時代）という。	
<input type="checkbox"/>	3	今から約200万年前に出現した（　　人）は、石器を使い始めた。	
<input type="checkbox"/>	4	石を打ち欠いてつくった石器を（　　石器）という。	
<input type="checkbox"/>	5	今から約20万年前に、現在の人類の直接の祖先にあたる（　　人）（ホモ・サピエンス）があらわれた。	
<input type="checkbox"/>	6	今から約1万年前まで続いた、（4）を使っていた時代を（　　時代）という。	
<input type="checkbox"/>	7	今から約1万年前に、農耕や牧畜が起こったころ、（　　）が発明され、食物を煮ることができるようになった。	
<input type="checkbox"/>	8	同じころ、表面をみがいた（　　石器）もつくられるようになった。	
<input type="checkbox"/>	9	この時代を（　　時代）という。	

(文明のおこり)

<input type="checkbox"/>	10	アフリカやアジアの大河の流域では文明がおこり、都市が発達した。また、戦争や祭りに用いる（　　器）や鉄器がつくられるようになり、文字も発明された。	
--------------------------	----	--	--

<input type="checkbox"/>	11	紀元前3000年ごろ、「ナイル川」流域におこった文明を（　　文明）という。この文明では、天文学や測量術が発達し、「太陽暦」や象形文字（ヒエログリフ）が使われていた。	
<input type="checkbox"/>	12	↑において、神として敬われた国王の墓として（　　）がつけられた。	

<input type="checkbox"/>	13	紀元前3000年ごろ、「チグリス川」と「ユーフラテス川」流域におこった文明を（ ）という。この文明では法律が整えられ、60進法や1週間を7日とすることが考え出された。	
<input type="checkbox"/>	14	↑で使われていた文字を（ ）という。この文字は粘度板にきざまれた。	
<input type="checkbox"/>	15	古代文明が発生したエジプトとメソポタミアをふくむ地域は（ ）とよばれた。この言葉には、ヨーロッパの方からみて、「太陽ののぼる土地」という意味がある。	

<input type="checkbox"/>	16	紀元前2500年ごろ、インド北西部におこった文明を（ ）という。モヘンジョ・ダロなどの都市遺跡では、道路や排水施設のあとが発見されている。	
<input type="checkbox"/>	17	紀元前5世紀ごろのインドで、「シャカ(釈迦)」によって聞かれた宗教を（ ）という。	

<input type="checkbox"/>	18	紀元前1500年ごろ、「黄河」流域に（ ）という国がおこった。	
<input type="checkbox"/>	19	↑の国で用いられていた文字を（ ）という。この文字は漢字のもとになった。	
<input type="checkbox"/>	20	紀元前6世紀ごろ、（ ）は「儒学(儒教)」のもととなる教えを説いた。	

(古代ギリシャ＝ローマ)

<input type="checkbox"/>	21	紀元前8世紀ごろから、ギリシアの各地でつくられるようになった都市国家を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	22	紀元前4世紀にギリシアを支配したマケドニアの王の（ ）は、エジプト、ペルシャ、インダス川まで遠征をおこなった。	
<input type="checkbox"/>	23	↑の遠征の結果、ギリシアの文化とオリエントの文化がとけ合って生まれた文化を（ ）文化という。	
<input type="checkbox"/>	24	イタリア半島の都市国家としておこり、紀元前1世紀に地中海周辺の地域を支配するようになった帝国を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	25	紀元前後にパレスチナに現れた「イエス」によって開かれ、やがてヨーロッパじゅうに広まった宗教は（ 教）である。	

(中国の統一)

<input type="checkbox"/>	26	紀元前3世紀に、()の王が中国を統一する帝国をつくりあげた。	
<input type="checkbox"/>	27	↑この王は、はじめて「皇帝」を名のり、()とよばれた。	
<input type="checkbox"/>	28	↑は北方の遊牧民の侵入を防ぐために()を築いた。	
<input type="checkbox"/>	29	(26)は農民の反乱によって15年でほろび、かわって()が中国を統一した。。この王朝は紀元前2世紀の武帝のときに、中央アジアにまで勢力を広げ、大帝国となった。	
<input type="checkbox"/>	30	↑の時代に発達した、西方との交通路を()という。中国の絹織物が西方に運ばれたことから、こうよばれた。	

(日本列島の誕生と縄文時代)

<input type="checkbox"/>	31	打製石器をつかって採集や狩りをおこなっていた時代を()時代という。土器はまだつかわれていなかった。	
<input type="checkbox"/>	32	1949年に打製石器が発掘された群馬県の遺跡を()遺跡という。この発掘によって、日本にも↑時代があったことがわかった。	

<input type="checkbox"/>	33	今から1万2000年ほど前からつくられるようになった、表面に縄目のような文様がついている土器を()土器という。また、日本ではこの時代を()時代という。	
<input type="checkbox"/>	34	この時代の人々は、土を浅くほって、そこに屋根をつけた()住居に住んでいた。	
<input type="checkbox"/>	35	この時代の人びとが、海岸や水辺に、たべものの残りなどをすてた場所を()という。	
<input type="checkbox"/>	36	この時代につくられた、土でできた人形を()という。	
<input type="checkbox"/>	37	青森市の郊外で発掘された、この時代の代表的な遺跡を()遺跡という。	

(弥生時代)

<input type="checkbox"/>	38	日本では、紀元前3世紀ごろから紀元3世紀ごろにかけての時代を()時代という。この時代に、稲作と金属器がひろがった。	
--------------------------	----	--	--

<input type="checkbox"/>	39	この時代につくられるようになった土器を（土器）という。縄文土器にくらべると、うすくてかためである。	
<input type="checkbox"/>	40	稲を収穫するためにつかわれた石器を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	41	銅とすずの合金でつくった剣や鉾（ほこ）、鏡などのことを（器）という。これは、鉄器とともに、大陸からつたわったもので、祭りのためにつかわれたと考えられている。	
<input type="checkbox"/>	42	↑のうち、近畿地方などで出土する、つりがねのような形をしたものを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	43	収穫した米などをねずみや湿気から防いで保存するためにつくられた倉庫を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	44	静岡県で発見された、この時代の集落の遺跡を（遺跡）という。	
<input type="checkbox"/>	45	佐賀県で発見された、この時代の集落の遺跡を（遺跡）という。	

（国のおこり）

<input type="checkbox"/>	46	1世紀ごろ、九州北部にあった（国）の王が、「漢」に使者を送って、漢の皇帝から「金印」を授けられた。江戸時代に発見された金印は、このときのもと考えられている。	
<input type="checkbox"/>	47	中国の歴史書の『三国志』魏書の倭人伝（魏志倭人伝）に記されている、3世紀の日本にあったとされる国を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	48	↑の国の女王（ ）は、239年に魏に使者を送って、「親魏倭王」の称号と金印を授けられたとされる。	

（古墳時代）

<input type="checkbox"/>	49	いくつかある古墳の種類の中で、四角形の前部と円形の後部からなる代表的な古墳の形を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	50	古墳のまわりにならべられていた素焼の焼物を（ ）という。円筒型のものや、人物や家屋や馬などをかたどったものがある。	
<input type="checkbox"/>	51	3世紀後半に現在の奈良盆地を中心に、王と豪族が連合してつくった政権を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	52	↑の王のことを（ ）という。のち、7世紀ごろから天皇とよばれるようになった。	

<input type="checkbox"/>	53	紀元前1世紀におこり、朝鮮半島の北部を支配した国を（ ）という。4世紀末の好太王（広開土王）のとき、倭(日本)の軍と戦った。	
<input type="checkbox"/>	54	4世紀ごろにおこり、朝鮮半島の南西部にあった国を（ ）という。6世紀にこの国の王から仏像や経典が朝廷におくられ、わが国に仏教が伝わった。	
<input type="checkbox"/>	55	4世紀ごろにおこり、朝鮮半島の南東部を支配した国を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	56	この頃、中国大陸や朝鮮半島から日本に移住した人々を（ ）とよぶ。	

2. 古代の日本

(東アジア情勢)

<input type="checkbox"/>	57	6世紀末、長いあいだ混乱がつづいた中国を統一した王朝を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	58	↑にかわり、7世紀初めに中国を統一した王朝を（ ）という。この王朝は律令制度をととのえて、中央集権体制を確立した。	
<input type="checkbox"/>	59	↑の都は（ ）であり、国際的な大都市として栄えた。	

(飛鳥時代)

<input type="checkbox"/>	60	6世紀末に物部氏を滅ぼし、強大の勢力をもつようになった豪族は（ ）氏である。渡来人やその子孫と結んで勢力をのばした。	
<input type="checkbox"/>	61	7世紀のはじめ、女性の「推古天皇」が即位し、おいの（ ）が「摂政」となり、天皇を中心とする政治制度を整えようとした。	
<input type="checkbox"/>	62	603年に↑がさだめた、氏や姓にとらわれずに人材を登用するようにした制度を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	63	604年に(61)は、役人の心得をしめすために、（ ）をさだめた。これは天皇の地位をあきらかにするためであった。	
<input type="checkbox"/>	64	文化や制度をとりいれるために、(61)が大陸に送った使節を（ ）という。最初の使節は「小野妹子」であり、留学生や僧も同行した。	
<input type="checkbox"/>	65	(61)の時代にさかえた文化を（ ）文化という。仏教の影響が強い。	
<input type="checkbox"/>	66	現存する世界最古の木造建築で、(61)が建てたとされる寺院は（ ）である。釈迦三尊像や百済観音像、玉虫厨子などがある。	

(大化の改新)

<input type="checkbox"/>	67	645年に「中臣鎌足」らとともに蘇我氏を滅ぼし、「大化の改新」をはじめ、のちに「天智天皇」となったのは（皇子）である。	
<input type="checkbox"/>	68	「大化の改新」でしめされた、土地と人民を国家の直接の支配のもとにおく制度を（ ）の制という。	
<input type="checkbox"/>	69	4世紀ごろ、朝鮮半島の南東部に建てられた国の（ ）は、7世紀に「唐」と結んで高句麗と百済を滅ぼし、やがて朝鮮半島を統一した。	
<input type="checkbox"/>	70	672年、天智天皇の弟の「大海人皇子」と、天智天皇の子の大友皇子のあいだでおこった皇位をめぐる争いを（ ）という。この争いでは、大海人皇子が勝ち、「天武天皇」となった。	

(律令国家の成立)

<input type="checkbox"/>	71	701年に、「唐」の法律にならって（ ）がつけられた。	
<input type="checkbox"/>	72	律令国家のもとでは、「戸籍」に登録された6歳以上の人々に（ ）が与えられた。（同）は死後は国に返すことになっていた。	
<input type="checkbox"/>	73	↑この制度を定めた法律を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	74	人々は、(72)の面積に応じて（ ）を負担した。また、一般の成年男子には、このほか「調」や「庸」などの税が課された。	
<input type="checkbox"/>	75	律令制度では、地方の国々は都から（ ）が派遣され、その下で地方の豪族から任命された「郡司」が政治を行った。	
<input type="checkbox"/>	76	九州北部の防衛にあたった兵士を（ ）という。	

(奈良時代)

<input type="checkbox"/>	77	710年、「唐」の都「長安」にならって、奈良につくられた都を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	78	日本最古の貨幣としては「富本銭」などがあげられるが、広く流通した貨幣としては、708年につくられた（ ）があげられる。	
<input type="checkbox"/>	79	仏教の力にたよって国家を守ろうとした（天皇）と光明皇后は、↓	
<input type="checkbox"/>	80	↓国ごとに（と）を建て、↓	
<input type="checkbox"/>	81	↓都には（ ）を建て、金銅の大仏をつくった。	

<input type="checkbox"/>	82	743年に出された、新しく開墾した土地の私有を認めた法律を（ ）という。これによって、「公地公民」の制がくずれた。	
--------------------------	----	---	--

(奈良時代の文化)

<input type="checkbox"/>	83	日本にわたろうとして何度も遭難し、盲目になりながらも来日した唐の僧の（ ）は、日本に戒律をつたえ、「唐招提寺」を開き、仏教の発展につくした。	
<input type="checkbox"/>	84	奈良時代に栄えた、唐の文化と仏教の影響を強く受けた文化を（ ）文化という。「聖武天皇」の時代に最も栄えた。	
<input type="checkbox"/>	85	日本最古の歴史書としては、8世紀初めに完成した（ ）があげられる。	
<input type="checkbox"/>	86	また、国がまとめた歴史書（正史）の最初のものとしては、（ ）があげられる。	
<input type="checkbox"/>	87	地方の国ごとの自然、産物、伝説などを記したものは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	88	奈良時代の末に、「大伴家持」がまとめた和歌集は（ ）である。天皇、貴族から庶民にいたる人々の和歌がおさめられている。	
<input type="checkbox"/>	89	「東大寺」の倉であった（ ）には、聖武天皇の遺品や当時の文書などが多数保存されている。この建物は、三角形の木材を組んだ「校倉造」でつくられている。	

(平安時代)

<input type="checkbox"/>	90	奈良時代の後半の政治の混乱に対して、（ ）天皇は、784年に都を長岡京に移し、次いで794年に「平安京」に移し、政治の建て直しをはかった。	
<input type="checkbox"/>	91	8世紀末に征夷大將軍に任命された（ ）は、東北地方の「蝦夷」の軍を破り、朝廷の勢力を広げた。	

(平安時代初期の仏教)

<input type="checkbox"/>	92	9世紀の初めに唐にわたり、帰国後、いまの滋賀県と京都府の「比叡山」に「延暦寺」を建てた（ ）は↓	
<input type="checkbox"/>	93	↓（ ）を伝えた。	
<input type="checkbox"/>	94	(92)とともに唐にわたり、帰国後、いまの和歌山県の「高野山」に「金剛峯寺」を建てた（ ）は↓	
<input type="checkbox"/>	95	↓（ ）を伝えた。	

(東アジア情勢の変化)

<input type="checkbox"/>	96	894年に「遣唐使」に任命された（ ）は、遣唐使の派遣の停止をうたえて認められた。（同）はのち、藤原氏によって失職し、九州の「大宰府」に左遷されて亡くなった。	
<input type="checkbox"/>	97	「唐」は10世紀の初めにほろび、小国の分立をへて、やがて（ ）が中国を統一した。	
<input type="checkbox"/>	98	朝鮮半島では、10世紀初めに（ ）がおこり、やがて「新羅」をほろぼした。	

(藤原氏の政治)

<input type="checkbox"/>	99	9世紀後半以降に、藤原氏によって行われた政治を（政治）という。	
<input type="checkbox"/>	100	藤原氏は、娘を天皇のきさきにし、その子を次の天皇に立てて、天皇が幼いときは（ ）として、↓	
<input type="checkbox"/>	101	↓天皇が成長すると（ ）として政治の実権をにぎった。	
<input type="checkbox"/>	102	11世紀前半に、子の「藤原頼通」とともに藤原氏の全盛時代を築いた（ ）は、4人の娘を天皇にとつがせ、摂政・太政大臣を務めた。	

(平安時代の文化)

<input type="checkbox"/>	103	平安時代の半ばの「貴族」たちは、日本の風土や生活、日本人の感情に合った（文化）を生み出した。文字では、漢字を変形させた「仮名文字」が生み出された。	
<input type="checkbox"/>	104	11世紀初め、「紫式部」は長編小説の（ ）を書いた。	
<input type="checkbox"/>	105	同じころ、「清少納言」は「随筆」の（ ）を書いた。	
<input type="checkbox"/>	106	10世紀初め、天皇の命令によって、「紀貫之」らが和歌集の（ ）を編集した。これは、最初の勅撰（ちよくせん：天皇の命令によって選ばれた）和歌集である。	
<input type="checkbox"/>	107	平安時代の後半には社会が乱れて人々の心に不安が高まった。この時代に広がった、念仏を唱えて「阿弥陀仏」にすがれば、死後には極楽浄土に生まれかわることができるという教えを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	108	「藤原頼通」が京都の宇治に建てた阿弥陀堂を（ ）という。内部には阿弥陀如来像がある。	
<input type="checkbox"/>	109	12世紀初め、東北地方の豪族「奥州藤原氏」によって「平泉」に建てられた阿弥陀堂を（ ）という。これは、(107)の地方への広まりを示している。	

(武士の成長)

<input type="checkbox"/>	110	10世紀の中ごろ、関東地方では（ ）が武士団を率いて反乱を起こし、一時は関東を支配し、新皇を名づけた。	
<input type="checkbox"/>	111	10世紀の中ごろ、瀬戸内海地方では（ ）が武士団を率いて反乱を起こした。	
<input type="checkbox"/>	112	11世紀後半に東北地方でおきた「前九年合戦」と「後三年合戦」をしずめた「源氏」の（ ）は、「東日本」に勢力を広げた。	
<input type="checkbox"/>	113	12世紀前半には、（ 氏）が「西日本」に勢力を広げた。	
<input type="checkbox"/>	114	平安時代に広まった貴族や寺社の私有地を（ ）という。武士は中央の貴族や寺社に土地を寄進して（ 同 ）とし、その保護を受けて勢力を広げた。	

(平安時代末期の政治)

<input type="checkbox"/>	115	1086年に、「白河天皇」は、位をゆずって（ ）になり↓	
<input type="checkbox"/>	116	↓摂政や関白の力をおさえて政治をおこなった。この政治を（ ）という。	

(源平の争い)

<input type="checkbox"/>	117	「保元の乱」と「平治の乱」に勝って勢力を広げ、武士として初めて「太政大臣」となったのは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	118	↑は、兵庫(神戸市)の港を整え、中国の（ ）と貿易をおこなった。	

3. 中世の日本

(鎌倉時代)

<input type="checkbox"/>	119	源氏の（ ）は、「鎌倉」を本拠地にして武士を集めて関東地方を支配し、平氏をたおすために弟の「源義経」などを送った。	
<input type="checkbox"/>	120	1185年、「源義経」は平氏を（ ）の戦いでほろぼした。	
<input type="checkbox"/>	121	平氏の滅亡後、源義経と対立した（117）は、1185年に朝廷の許しを得て、国ごとに（ ）を置き↓	
<input type="checkbox"/>	122	↓荘園や公領ごとに（ ）を置いた。	
<input type="checkbox"/>	123	1192年、（117）は（ ）に任命された。	

<input type="checkbox"/>	124	「将軍」と配下の武士は主従関係を結び、将軍は配下の武士の領地を保護したり、新しい領地をあたえる（ ）をあたえ、↓	
<input type="checkbox"/>	125	↓配下の武士は、（ ）として、↓	
<input type="checkbox"/>	126	↓将軍に忠誠をちかい、警備や軍役などの（ ）をおこなった。	
<input type="checkbox"/>	127	鎌倉幕府においては、「北条氏」が将軍を補佐する（ ）の地位につき、政治の実権をにぎった。	

(武士の政治)

<input type="checkbox"/>	128	1221年、「後鳥羽上皇」は朝廷に政治の実権をとりもどそうとして兵をあげた。この戦いは（ ）とよばれ、幕府が勝ち、後鳥羽上皇は「隠岐」(島根県)に流された。	
<input type="checkbox"/>	129	↑のあと、幕府は朝廷の監視のために、京都に（ ）をおいた。また、この争いのあと、幕府の支配力は「西日本」にも広がった。	
<input type="checkbox"/>	130	1232年、(125)の「北条泰時」は、最初の武家法として（ ）をさだめた。	

(鎌倉時代の社会)

<input type="checkbox"/>	131	鎌倉時代には、米の裏作に「麦」をつくる（ ）がはじまった。	
<input type="checkbox"/>	132	鎌倉時代には、寺社の門前や交通の便利なところで（ ）が開かれるようになった。	

(モンゴルの襲来)

<input type="checkbox"/>	133	13世紀に「チンギス・ハン」が築いた「モンゴル帝国」の5代目の（ ）は、中国やモンゴルなどを支配し、国号を「元」とし、都を大都(北京)においた。	
<input type="checkbox"/>	134	↑に仕えたイタリア人の（ ）は、『世界の記述』(東方見聞録)の中で、日本を「黄金の国ジパング」としてヨーロッパに紹介した。	
<input type="checkbox"/>	135	(131)は、朝鮮半島の「高麗」を従え、さらに日本を従えるために使者を送ってきたが、鎌倉幕府の8代執権（ ）はこれを退けた。	
<input type="checkbox"/>	136	1274年に、「元」と「高麗」の軍は、対馬と壱岐をおそったのち、九州北部に上陸したが、内紛や暴風雨のために引きあげた。これを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	137	元は「宋」(南宋)をほろぼし、1281年に再び日本に攻めてきたが、御家人の活躍などにより上陸はできず、引きあげた。これを（ ）という。	

<input type="checkbox"/>	138	(136) と (137) をあわせて () という。	
<input type="checkbox"/>	139	幕府を支えていた「御家人」は領地の「分割相続」により生活が苦しくなった。幕府は借金を帳消しにする () を出したがあまり効果はなかった。	

(鎌倉時代の文化)

<input type="checkbox"/>	140	後鳥羽上皇の命により、「藤原定家」らが編集した和歌集は () である。これには、西行や鴨長明などの和歌がのっている。	
<input type="checkbox"/>	141	平氏に焼かれた「東大寺」は再建され、この時代に建てられた () には「宋」から伝えられた新しい建築様式が取り入れられている。	
<input type="checkbox"/>	142	↑にある、「運慶」と「快慶」らがつくった彫刻は () である。	
<input type="checkbox"/>	143	源平の争乱をえがいた「軍記物」の () は、琵琶法師によって語り伝えられた。	
<input type="checkbox"/>	144	「兼好法師」は随筆 () を書いた。	

(新しい仏教)

<input type="checkbox"/>	145	「法然」は、「南無阿弥陀仏」と念仏をととなえればだれでも極楽浄土に生まれ変われると説いて () を開いた。	
<input type="checkbox"/>	146	「法然」の弟子の「親鸞」は、阿弥陀仏の救いを信じる心を強調した () を広めた。	
<input type="checkbox"/>	147	「一遍」は、念仏の札を配って全国を歩いて布教した。この教えは () とよばれる。	
<input type="checkbox"/>	148	「法華経」の題目の「南無妙法蓮華経」を唱えれば、人も国も救われると説いたのは () である。この教えは、(同) 宗(法華宗)とよばれる。	
<input type="checkbox"/>	149	「宋」から「栄西」が伝えた「臨済宗」と、「道元」が伝えた「曹洞宗」は、あわせて () とよばれる。	

(南北朝時代)

<input type="checkbox"/>	150	() は、楠木正成や有力御家人の味方により、1333年に鎌倉幕府をたおした。	
<input type="checkbox"/>	151	↑はその後、天皇中心の新しい政治の () を始めたが、これは2年ほどでくずれ、天皇は「吉野」(奈良県)にのがれた(南朝)。	

(室町時代)

<input type="checkbox"/>	152	(148) に味方して鎌倉幕府をたおした () は、やがて (148) と対立し、京都に新たな天皇を立てた (北朝)。また、1338年には北朝から「征夷大將軍」に任命され「室町幕府」をひらいた。	
<input type="checkbox"/>	153	「吉野」の「南朝」と「京都」の「北朝」の2つの朝廷が対立し、全国の武士も2つに分かれて戦った60年間を (時代) という。	
<input type="checkbox"/>	154	1392年に「南北朝の統一」をおこなった室町幕府の3代將軍は () である。	
<input type="checkbox"/>	155	室町幕府では、將軍の補佐役として () がおかれた。	
<input type="checkbox"/>	156	地方では、守護が国司の権限を吸収して () として国内の武士をまとめていった。	

(東アジア情勢)

<input type="checkbox"/>	157	14世紀には、「元」の力がおとろえ、漢民族が () を建国した。	
<input type="checkbox"/>	158	朝鮮半島では、14世紀に「高麗」がほろび、 () が建国した。	
<input type="checkbox"/>	159	室町時代に、西日本の武士や商人らは大陸沿岸で貿易を強要したり海賊行為をおこなったりした。これらは () とよばれた。このなかには、中国人や朝鮮人などの日本人以外の人々も多くいた。	
<input type="checkbox"/>	160	(154) は「明」との間で () 貿易をはじめた。これは、↑と区別するため、正式の貿易船には合い札として (同) を用いた。	
<input type="checkbox"/>	161	この貿易は、 () の形式をとった。	
<input type="checkbox"/>	162	琉球では、15世紀初めに「尚氏」が沖縄島を統一し、首里を都とする () を建国した。	
<input type="checkbox"/>	163	↑は、日本、中国、朝鮮半島、東南アジアとのあいだで (貿易) をおこなった。	
<input type="checkbox"/>	164	蝦夷地では、13世紀から () が狩りや漁や交易をおこなっていた。	

(室町時代の社会)

<input type="checkbox"/>	165	室町時代に物資の陸上輸送をみつかったのは () である。	
<input type="checkbox"/>	166	室町時代に、河川や港で運送業や倉庫業をおこなったのは () である。	
<input type="checkbox"/>	167	室町時代に、 () や「酒屋」などの金融業は、幕府に税を納めて保護を受けた。	

<input type="checkbox"/>	168	室町時代に、商人や手工業者は同業者ごとに（ ）とよばれる団体をつくり、武士、貴族、寺社の保護を受け、営業を独占する権利を認められた。	
<input type="checkbox"/>	169	室町時代に、農村では（ ）とよばれる自治組織をつくり、農業用水路や森林の利用などについて、村のおきてをさだめた。	
<input type="checkbox"/>	170	15世紀になると、農民は借金の帳消しなどを求める（ ）を起こすようになり、幕府に「徳政令」を要求したりするようになった。	

（戦国時代のはじまり）

<input type="checkbox"/>	171	8代将軍「足利義政」の時代、将軍のあとつぎ問題をめぐって有力な守護大名である「細川」氏と「山名」氏が対立し、1467年に（ ）がはじまった。これ以降を「戦国時代」という。	
<input type="checkbox"/>	172	戦国時代には、実力のある者が、上の身分の者にとってかわる（ ）という風潮が広がった。	
<input type="checkbox"/>	173	1485年に、いまの「京都府」でおこった（ ）の ）では、武士と農民が守護大名を追い払って自治を行った。	
<input type="checkbox"/>	174	1488年に、いまの「石川県」でおこった（ ）の ）では、「浄土真宗」の信仰で結びついた武士や農民が守護大名をたおして100年近く自治をおこなった。	
<input type="checkbox"/>	175	「戦国大名」は、交通の便利な平地に城を築き、城のまわりに家来を集め、商工業者をよびよせて（ ）をつくった。	
<input type="checkbox"/>	176	「戦国大名」は、自分の領国を治めるために（ ）を制定した。	
<input type="checkbox"/>	177	勘合貿易などで栄えた九州の「博多」や、いまの大阪府の（ ）や京都などでは、「町衆」という有力な商人が「寄合」によって町の政治がおこなわれ、自治都市として成長した。	

（室町時代の文化）

<input type="checkbox"/>	178	猿楽や田楽などの芸能をもとに、「観阿弥」と「世阿弥」親子は（ ）を大成した。	
<input type="checkbox"/>	179	「足利義満」の時代の文化を（ ）文化）という。これは、足利義満が「金閣」を建てた別荘の地名から名づけられた。「金閣」は、公家の文化と武家の文化の融合をあらわしている。	
<input type="checkbox"/>	180	「足利義政」のころの文化を（ ）文化）という。これは、足利義政が「銀閣」を建てた別荘の地名から名づけられた。この文化は、簡素で気品のあることが特徴である。	

<input type="checkbox"/>	181	寺院の部屋の様式を取り入れた（ ）では、畳、ふすま、障子、床の間が設けられており、今日の和風建築のもとになっている。	
<input type="checkbox"/>	182	中国にわたって新しい絵の技法を学び、帰国後に日本の「水墨画」を完成させたのは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	183	(176) の合間には、庶民の生活や感情をよくあらわした（ ）が演じられた。	
<input type="checkbox"/>	184	「一寸法師」などの絵入りの物語を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	185	室町時代には、人々が集まって和歌の上の句と下の句を次々によむ（ ）がさかんになった。	

(中世ヨーロッパとイスラム社会)

<input type="checkbox"/>	186	ビザンツ帝国とむすびついたキリスト教会は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	187	「ローマ教皇（法王）」を中心としたキリスト教会は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	188	7世紀に預言者「ムハンマド」が始めた（ ）は、唯一神の「アラー」を信仰し、その教えは「コーラン」に記されている。	
<input type="checkbox"/>	189	「ローマ教皇」のよびかけにこたえて、聖地「エルサレム」をイスラム勢力からとりもどすことを目的に（ ）が派遣された。	

4. 近世

(近世ヨーロッパ)

<input type="checkbox"/>	190	イスラム文化を通じて、ヨーロッパではギリシャとローマの古代文明を学びなおす学問や芸術がさかんになった。このことを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	191	「モナリザ」や「最後の晩餐」などの作品で知られる画家、科学者は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	192	「ダビデ像」や「最後の審判」で知られる彫刻家、画家は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	193	16世紀はじめに、カトリック教会の免罪符の販売を批判し、ドイツで宗教改革をおこしたのは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	194	スイスやフランスで宗教改革をおこしたのは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	195	(193) や (194) らの、カトリック教会に反対して改革を進めた人々を（ ）とよぶ。	

<input type="checkbox"/>	196	宗教改革の動きに対抗して、カトリック教会の内部からも立て直しの動きが出てきた。その中心となったのは、() であり、日本に来た「ザビエル」はこの会に所属していた。	
--------------------------	-----	---	--

(新航路の発見)

<input type="checkbox"/>	197	「ポルトガル」から、喜望峰をまわり、「インド洋」を横断して、1498年にインドにわたったのは() である。	
<input type="checkbox"/>	198	「スペイン」の援助をうけて、1492年に「大西洋」を横断して、カリブ海の島に到達したイタリア人は() である。	
<input type="checkbox"/>	199	16世紀初めに、「スペイン」の援助をうけた() の船隊は、その部下たちが世界一周に成功した。	
<input type="checkbox"/>	200	南アメリカのペルー付近には、() 帝国が栄えていたが、16世紀初めにスペイン人によってほろぼされた。	
<input type="checkbox"/>	201	アメリカ大陸は、ヨーロッパ人の() となった。	

(安土桃山時代)

<input type="checkbox"/>	202	1543年に、「ポルトガル」人を乗せた中国の船が() に流れ着き、日本に鉄砲が伝えられた。	
<input type="checkbox"/>	203	1549年に、「イエズス会」の宣教師の() が来日し、鹿児島、山口、京都、豊後府内(大分県)などで布教した。	
<input type="checkbox"/>	204	ポルトガル人やスペイン人との貿易を() といふ。日本はおもに「銀」を輸出した。	

(織田信長の政治)

<input type="checkbox"/>	205	尾張の戦国大名の() は、今川義元を桶狭間の戦いで破ったあとに勢力を広げ、「足利義昭」を援助して京都にのぼった。	
<input type="checkbox"/>	206	↑は、鉄砲を使った戦い方によって、甲斐の武田勝頼を() の戦いで破った。	
<input type="checkbox"/>	207	(205) は、いまの滋賀県に、五層の天守閣をもつ() を築いた。	
<input type="checkbox"/>	208	(205) は、商工業の発展をはかるために、() の政策によって、座や関所を廃止した。	

(豊臣秀吉の政治)

<input type="checkbox"/>	209	(205) は、1582年、家臣の「明智光秀」にそむかれて本能寺で自害した。明智光秀をたおした(205)の家臣の()は、後継者争いに勝利し、「大阪城」を築き、朝廷から「関白」に任命され、1590年に全国を統一した。	
<input type="checkbox"/>	210	↑は、全国の田畑の面積や土地のよしあし調べ、予想される収穫量を「石高」で表し、それまでの土地の複雑な権利を整理し、農地ごとに耕作者を定めた。この政策を()という。	
<input type="checkbox"/>	211	(209) は、農民や寺社から、武器を取り上げる()をおこなった。	
<input type="checkbox"/>	212	これらの政策によって、武士と農民の身分の区別があきらかになったことを()という。	
<input type="checkbox"/>	213	(209) は、「明」の征服をめざして、1592年と1597年に()に兵を派遣した(文禄の役/慶長の役)。	

(安土桃山時代の文化)

<input type="checkbox"/>	214	(205) や(209) の時代に栄えた、豪華で雄大な文化を()という。	
<input type="checkbox"/>	215	「唐獅子図屏風」や「洛中洛外図屏風」などで知られる画家は()である。	
<input type="checkbox"/>	216	堺の商人の出身で、(209) にも仕えた()は、「茶の湯」から「わび茶」の作法を完成させた。	

(江戸幕府の成立)

<input type="checkbox"/>	217	(209) の死後、関東を領地とする()が勢力を伸ばした。	
<input type="checkbox"/>	218	↑は、1600年、「石田三成」らの豊臣方の大名を()で破り、全国支配の実権をにぎった。1603年には朝廷から「征夷大將軍」に任命され、江戸幕府を開いた。	
<input type="checkbox"/>	219	江戸時代の大名の領地とその支配のしくみを()という。	
<input type="checkbox"/>	220	(218) の前から、徳川氏にしたがっていた大名を()といい、徳川氏の親戚である「親藩」とともに、全国の重要な地域に配置された。	
<input type="checkbox"/>	221	(218) の前後に、徳川氏にしたがった大名を()という。江戸から遠い地方に配置され、幕府の要職にはつけなかった。	

<input type="checkbox"/>	222	江戸幕府において、将軍のすぐ下にあって政治の運営にあたった役職を（ ）という。その上に、臨時に「大老」が置かれることもあった。	
<input type="checkbox"/>	223	江戸幕府は、大名の統制のために（ ）を定め、許可なく城を修理したり、大名どうしが縁組したりすることを禁止した。	
<input type="checkbox"/>	224	江戸幕府の3代将軍は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	225	↑の時代に、大名を1年おきに領地と江戸を往復する（ ）の制度をさだめた。	

(江戸時代の対外政策)

<input type="checkbox"/>	226	(217) は、日本船の海外渡航を許す許可証を発行した。この許可証をもった船が、東南アジアなどでおこなった貿易を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	227	1637年に九州でおきた、キリスト教徒への迫害と重い年貢の取り立てに苦しんだ人々が起こした一揆を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	228	1639年に、幕府は「ポルトガル人」を追放した。幕府による、禁教、貿易統制、外交独占の体制を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	229	↑の期間中、「オランダ」船と中国船だけが（ ）で貿易を許された。「出島」には「オランダ」の商館がおかれた。	
<input type="checkbox"/>	230	17世紀半ば、「明」がほろび、（ ）が建国された。	
<input type="checkbox"/>	231	将軍の代がわりごとに、朝鮮から来日した祝賀の使節を（ ）という。朝鮮とは「対馬藩」を通して交流があった。	
<input type="checkbox"/>	232	「琉球王国」は（ 藩）に攻められて服属した。	
<input type="checkbox"/>	233	17世紀後半、アイヌの首長の（ ）が「松前藩」に対して戦いを起こした。	

(江戸時代の社会)

<input type="checkbox"/>	234	幕府や藩は、「年貢」の納入や犯罪の防止などについて連帯責任を負わせるために（ ）の制度をつくった。	
<input type="checkbox"/>	235	農村では、深く耕すことのできる「備中ぐわ」や、脱穀を効率的におこなう（ ）などによって生産力が上がった。	
<input type="checkbox"/>	236	江戸の日本橋に始まる、東海道、中山道、甲州道中、奥州道中、日光道中をまとめて（ ）という。	

<input type="checkbox"/>	237	海上輸送では、大阪と江戸の間で「菱垣廻船」や「樽廻船」が往復し、日本海側から津軽海峡を経て江戸に向かう（ 廻り航路）と、↓	
<input type="checkbox"/>	238	↓日本海側から下関を経て、瀬戸内海から大阪に至り、紀伊半島を経て江戸に向かう（ 廻り航路）が開かれた。	
<input type="checkbox"/>	239	「天下の台所」とよばれた大阪には、諸藩の米や特産物を販売するために（ ）が数多く置かれた。	
<input type="checkbox"/>	240	江戸時代に、問屋や仲買などの大商人は、同業者組合として（ ）をつくり、幕府の許可を得て営業を独占した。	

（江戸時代中期の文化）

<input type="checkbox"/>	241	5代将軍（ ）は、「儒学」を奨励した。また、「生類憐れみの令」を出した。	
<input type="checkbox"/>	242	江戸時代には、儒学のなかで、身分秩序を重視する（学）が広く学ばれた。	
<input type="checkbox"/>	243	17世紀末から18世紀初めにかけて、京都や大阪などの「上方」を中心に、町人を担い手として栄えた文化を（文化）という。	
<input type="checkbox"/>	244	『日本永代蔵』などの「浮世草子」を書いたのは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	245	『曾根崎心中』などの「人形浄瑠璃」の台本を描いたのは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	246	「俳諧」を芸術として大成させ、紀行文の『奥の細道』を書いたのは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	247	『見返り美人図』などを描いた「菱川師宣」は、（ ）の租とされている。	

（幕府政治の動き）

<input type="checkbox"/>	248	紀伊藩主から8代将軍になった（ ）は、武士に質素・倹約をすすめ、新田開発や目安箱の設置、「上げ米の制」などの、↓	
<input type="checkbox"/>	249	↓（ ）の改革）をおこなった。	
<input type="checkbox"/>	250	（248）がつくらせた、裁判の基準となる法律を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	251	18世紀後半、「老中」となり、商工業者の力を利用して幕府の財政を立て直そうとしたのは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	252	↑は、商工業者が（ ）をつくることを奨励した。この時代は商工業が活発になったが、わいろが横行し、「天明のききん」の影響もあり、↑は失脚した。	

<input type="checkbox"/>	253	1787年に、「老中」となった（ ）は、旗本の借金を帳消しにしたり、幕府の学問所で「朱子学」以外の講義を禁じるなどの、↓	
<input type="checkbox"/>	254	↓（ ）の改革をおこなった。	
<input type="checkbox"/>	255	1837年、もと大阪町奉行所の役人で、陽明学者でもあった（ ）は、天保のききんで苦しむ人々を助けるために「大阪」で乱をおこした。	
<input type="checkbox"/>	256	1841年に、「老中」となった（ ）は、(275)の解散を命じ、江戸に出かせぎに来ている農民を村に帰らせるなどの、↓	
<input type="checkbox"/>	257	↓（ ）の改革をおこなった。	
<input type="checkbox"/>	258	19世紀になると、ロシア、イギリス、アメリカの船が日本に近づくようになってきた。これに対し、鎖国を守ろうとした幕府は、1825年に（ ）を出した。	

(江戸時代の社会の変化)

<input type="checkbox"/>	259	18世紀ごろから発達した、問屋が農民に道具やお金を貸して織物を織らせ、製品を買い取る方法を（ ）工業）という。	
<input type="checkbox"/>	260	19世紀ごろから発達した、商人や地主が作業場(工場)をつくり、人をやとって「分業」で製品をつくる方法を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	261	農民は領主に対して、年貢の軽減や、不正をおこなう役人の交代を求めて（ ）をおこした。	
<input type="checkbox"/>	262	都市では、米屋や質屋などの大商人に対する（ ）がおこった。	

(江戸時代後期の文化)

<input type="checkbox"/>	263	日本の古典を研究し、日本古来の文化を明らかにしようとする学問の（ ）は、幕末の尊王攘夷運動に影響を与えた。	
<input type="checkbox"/>	264	『古事記』を研究して『古事記伝』をあらわし、↑を大成したのは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	265	オランダ語を通して、ヨーロッパの文化を学ぼうとする学問は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	266	前野良沢や「杉田玄白」らは、ヨーロッパの解剖書を翻訳した（ ）を出版した。	
<input type="checkbox"/>	267	19世紀初め、ヨーロッパの測量技術をとりいれて全国の海岸線を測量して、正確な日本地図をつくったのは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	268	19世紀初めに、「江戸」を中心に栄えた文化は（ ）である。	

<input type="checkbox"/>	269	この時代の俳句の作者には、「与謝蕪村」のほかに、農民の素朴な生活をよんで句集の『おらが春』を書いた（ ）がいる。	
<input type="checkbox"/>	270	「浮世絵」の風景画で、「富嶽三十六景」を描いたのは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	271	「浮世絵」の風景画で、「東海道五十三次」を描いたのは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	272	この時代、各藩では「藩校」が数多くつくられた。また、町や農村に（ ）がつくれ、読み・書き・そろばんなどが教えられた。	

5. 近代

(市民革命)

<input type="checkbox"/>	273	社会契約説と抵抗権をとりて、『統治二論（市民政府二論）』を書いた「イギリス」の啓蒙思想家は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	274	「三権分立」をとりて、『法の精神』を書いた「フランス」の啓蒙思想家は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	275	社会契約説と「人民主権」をとりた「フランス」の啓蒙思想家は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	276	16～18世紀ごろに、ヨーロッパの国々で行われた国王の専制政治を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	277	17世紀半ばのイギリスで、国王の専制政治に対し、「クロムウェル」らの議会派の人々がおこした革命を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	278	1688年に、イギリス議会が国王を追放し、新たに国王をむかえた革命を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	279	↑の後、1689年には（ ）が制定され、立憲君主制と「議会政治」が確立した。	
<input type="checkbox"/>	280	イギリス本国に対して、独立戦争をおこした北アメリカの13の州の植民地の人々は、1776年に（ ）を発表した。	
<input type="checkbox"/>	281	独立戦争の軍最高司令官で、合衆国憲法の制定後、初代の大統領となったのは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	282	1798年、フランスでは（ ）が始まり、平民議員たちは国民議会をつくり↓	
<input type="checkbox"/>	283	↓自由、平等、人民主権、私有財産の不可侵などをうたう（ ）が発表された。	

<input type="checkbox"/>	284	革命の混乱の中、国民の支持を集めて政治の実権をにぎり、1804年に皇帝となった軍人の（ ）は、その後没落した。	
--------------------------	-----	---	--

(経済と社会のしくみの変化)

<input type="checkbox"/>	285	18世紀後半のイギリスで始まった、技術の発達による産業と社会のしくみの変化を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	286	資本家が労働者をやとい、利益を目的として、自由に生産をおこなっていくしくみを（ ）という。	

(19世紀の欧米諸国)

<input type="checkbox"/>	287	「プロイセン」は、首相の「ビスマルク」が富国強兵をすすめ、1871年に（ ）帝国として統一された。	
<input type="checkbox"/>	288	貿易政策や、奴隷制度をめぐる対立から、1861年にアメリカ合衆国では（ ）がおこった。	
<input type="checkbox"/>	289	合衆国の統一と奴隷の解放をはかる「北部」を勝利にみちびいた大統領は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	290	19世紀末のユーラシア大陸北部では、皇帝の専制政治のもとで、農奴解放をおこなって近代化をめざし、「シベリア鉄道」を建設した（ ）の勢力が大きくなっていった。	

(欧米諸国の世界進出)

<input type="checkbox"/>	291	貿易をめぐる対立から、1840年に「イギリス」と「清」との間でおきた戦争は（ ）である。1842年に結ばれた「南京条約」により、イギリスは上海などを開港させ、「香港」を手に入れた。	
<input type="checkbox"/>	292	「清」では、「洪秀全」を指導者として、1851年に（ ）がおきた。	
<input type="checkbox"/>	293	1857年、（ ）大反乱を鎮圧した「イギリス」は、（ 同 ）を植民地とした。	

(開国と開港)

<input type="checkbox"/>	294	1853年、アメリカ合衆国の使節（ ）は、4隻の軍艦を率いて「浦賀」に來航し、幕府に開国を要求した。	
<input type="checkbox"/>	295	1854年、幕府は、↑との間で（ ）条約をむすび、「下田」と「函館」の2港を開き、アメリカ船に水や燃料などを補給することを認めた。	

<input type="checkbox"/>	296	1858年、幕府は、アメリカ合衆国と（ ）条約をむすび、「函館」、「神奈川（横浜）」、「長崎」、「新潟」、「兵庫（神戸）」の5港を開いて自由貿易をおこなうことを認めた。また、オランダ、ロシア、イギリス、フランスとも同様の条約をむすんだ。	
<input type="checkbox"/>	297	↑は、（ ）を認め、↓	
<input type="checkbox"/>	298	↓（ ）がない）不平等条約であった。	
<input type="checkbox"/>	299	幕府が朝廷の許可なく（291）をむすんだため、天皇を尊んで外国の勢力を打ち払う（ ）がさかんになった。	
<input type="checkbox"/>	300	「大老」の（ ）は、反対派の大名、武士、公家などを「安政の大獄」で処罰したため、1860年に、「桜田門外の変」で暗殺された。	

（江戸幕府の滅亡）

<input type="checkbox"/>	301	1863年、（ ）藩は、下関海峡を通る外国船を砲撃したが、翌年、外国の艦隊の攻撃を受け、下関砲台を占領された。	
<input type="checkbox"/>	302	生麦事件をきっかけに、1863年、（ ）藩は「イギリス」の報復攻撃を受け、その後はイギリスに接近した。	
<input type="checkbox"/>	303	1866年、「土佐藩」の「坂本龍馬」の仲立ちによって、（ ）が結ばれ、倒幕をめざすようになった。	
<input type="checkbox"/>	304	1867年10月、15代将軍の「徳川慶喜」は、政権を朝廷に返す（ ）をおこなった。	
<input type="checkbox"/>	305	1867年12月、朝廷は（ ）を出して、天皇を中心とする政治にもどすことを宣言した。	
<input type="checkbox"/>	306	1868年の「鳥羽・伏見の戦い」からはじまり、1869年の「函館」にたてこもった旧幕府軍の降服でおわった、新政府軍と旧幕府軍の戦争を（ ）という。	

（明治維新）

<input type="checkbox"/>	307	1868年3月、新政府は新しい政治の方針として、天皇が神にちかうという形で（ ）が出された。	
<input type="checkbox"/>	308	1869年、それまで藩主が治めていた土地と人民とを朝廷に返させる（ ）がおこなわれた。	
<input type="checkbox"/>	309	1871年、地方制度を改めて（ ）をおこない、各県に県令や府知事を派遣した。	

<input type="checkbox"/>	310	欧米の列強に対抗するため、経済を発展させ、軍隊を強くしようとしてすすめられた政策を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	311	1872年、近代的な教育の普及をめざして（ ）が公布され、国民はすべて小学校教育を受けることとされた。	
<input type="checkbox"/>	312	1873年、満20歳以上の男子に兵役の義務を負わせる（ ）が出された。	
<input type="checkbox"/>	313	1873年、税収の安定をめざして、（ ）が始められた。	
<input type="checkbox"/>	314	↑では、土地の所有者と「地価」を定め、「地券」を発行し、地価の「3%」に当たる「地租」を土地所有者に（ ）で納めさせるようになった。しかし、各地でこれに反対する一揆がおきたため、1877年に税率が2.5%に下げられた。	
<input type="checkbox"/>	315	政府は、近代的な産業を育てる政策をおこなった。このことを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	316	「官営模範工場」として、「群馬県」に、（ ）がつくられた。	

(明治時代初期の文化)

<input type="checkbox"/>	317	明治初期に、欧米の文化を取り入れたことによって、都市を中心に生活や社会が大きく変化したことを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	318	『学問のすゝめ』を書いて、人間の平等と学問の必要性を説いたのは（ ）である。	

(明治時代初期の外交政策)

<input type="checkbox"/>	319	1871年、日本は「清」との間で対等な立場で（日清）を結んだ。	
<input type="checkbox"/>	320	「朝鮮」との間では、「江華島事件」の翌年の1876年に、「清」の朝鮮に対する宗主権を否定する（日朝）を結んだ。これは、日本側に有利な不平等条約であった。	
<input type="checkbox"/>	321	国境が不明確であった「ロシア」との間では、1875年に（ ）条約がむすばれた。	
<input type="checkbox"/>	322	「琉球藩」は、1879年に（ ）となった。	

(自由民権運動)

<input type="checkbox"/>	323	1873年、朝鮮の開国をめぐって、武力で開国をせまる（ ）を主張した人々と、国内の力を充実させることを重視する人々の間で対立が高まった。	
--------------------------	-----	--	--

<input type="checkbox"/>	324	↑の対立から政府を去った「土佐藩」出身の（ ）を中心に、1874年、「民撰議院設立の建白書」が提出され、国会の開設を求めた。	
<input type="checkbox"/>	325	(323)の対立から政府を去った「西郷隆盛」を中心に、1877年に鹿児島の上族らが（ ）をおこした。	
<input type="checkbox"/>	326	↑の後には、「藩閥政治」に対する批判は言論によるものが中心となり、国民の政治参加や国会の開設を求める（ ）が広がり、1880年に「国会期成同盟」が結成された。	
<input type="checkbox"/>	327	1881年、10年後に国会を開くことを約束する「国会開設の勅諭」が出され、「板垣退助」を党首とした（ ）が結成され↓	
<input type="checkbox"/>	328	↓1882年には、前年に政府から追われた「大隈重信」を党首とする（ ）が結成された。	

(立憲制国家)

<input type="checkbox"/>	329	1885年に「内閣制度」ができ、初代の「内閣総理大臣」に（ ）がなった人物。ヨーロッパで各国の憲法を学んだこの人物を中心に、憲法の草案が作成された。	
<input type="checkbox"/>	330	1889年2月11日、天皇が国民にあたえるという形で（ ）が発表された。	
<input type="checkbox"/>	331	↑は、「君主権の強い」（ ）の憲法の影響がある。	
<input type="checkbox"/>	332	「帝国議会」は、皇族、華族、天皇が任命した議員からなる（ ）と、国民の選挙で選ばれた「衆議院」の二院で構成された。	
<input type="checkbox"/>	333	1890年、教育の方針を示すものとして、（ ）が発表され、忠君愛国の道徳が示された。	

(条約改正と日清・日露戦争)

<input type="checkbox"/>	334	19世紀後半から始まった、欧米の列強が「資源」や「市場」を求めて、アジアやアフリカに進出し、軍事力によって「植民地」としていく動きを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	335	「条約改正」をめざして、「鹿鳴館」で舞踏会を開くなどの（ ）がとられた時期もあった。	
<input type="checkbox"/>	336	1894年、イギリスとの間で「日英通商航海条約」がむすばれ、（ ）の撤廃がなされた。	
<input type="checkbox"/>	337	このときの外務大臣は（ ）である。	

<input type="checkbox"/>	338	1894年、朝鮮で「東学」を信仰する団体を中心として「甲午農民戦争」がおり、これをきっかけとして、()が始まった。	
<input type="checkbox"/>	339	1895年、↑の講和条約として()がむすばれた。	
<input type="checkbox"/>	340	↑の条約で、清は日本に、(半島)や、↓	
<input type="checkbox"/>	341	↓()、澎湖諸島をゆずりわたし、賠償金2億両を支払うことになった。	
<input type="checkbox"/>	342	「満州」進出をねらう「ロシア」が「フランス」と「ドイツ」とともに、(340)の返還を日本に勧告したことを()という。	
<input type="checkbox"/>	343	1899年、清で、外国勢力の排除をめざす団体が()をおこした。列強は共同で出兵しこれをおさえたが、事件後も「ロシア」は大軍を満州にとどめていた。	
<input type="checkbox"/>	344	1902年、ロシアに対して利害を同じくする日本と「イギリス」は、()をむすんだ。	
<input type="checkbox"/>	345	1904年に、日本とロシアの間で()が始まった。	
<input type="checkbox"/>	346	1905年、↑の講和条約として()がむすばれた。この条約で、ロシアは、「韓国」における日本の優先権を認め、旅順と大連の租借権、長春以南の鉄道の利権、北緯50度以南の「樺太」を日本にゆずりわたした。しかし、賠償金が得られなかったことから、東京では「日比谷焼き打ち事件」がおこった。	
<input type="checkbox"/>	347	1910年、日本は()をおこない、「朝鮮総督府」を設置し、植民地支配をすすめた。	
<input type="checkbox"/>	348	1911年、アメリカ合衆国との間でむすばれた条約によって、()が完全に回復し、条約改正が達成された。	
<input type="checkbox"/>	349	このときの外務大臣は()である。	
<input type="checkbox"/>	350	1911年、()がおり、南京を首都とする「中華民国」が建国された、やがて清はほろんだ。	
<input type="checkbox"/>	351	民族、民権、民生の「三民主義」を唱えて革命運動を指導し、「中華民国」の臨時大總統になったのは()である。	

(明治時代の社会)

<input type="checkbox"/>	352	「日清戦争」の賠償金の一部をもとに、「北九州」に建設され、1901年に操業を開始した「官営」の製鉄所は()である。	
--------------------------	-----	--	--

<input type="checkbox"/>	353	「産業革命」がすすむなかで、三井、三菱、住友などの資本家は、金融や貿易をはじめとしたさまざまな産業に進出し、日本の経済を支配する（ ）として成長していった。	
<input type="checkbox"/>	354	明治時代におきた「足尾銅山」の鉱毒事件において、帝国議会で政府を追求するなど、この問題の解決につくしたのは（ ）である。	

(明治時代の文化)

<input type="checkbox"/>	355	『にごりえ』や『たけくらべ』を書いたのは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	356	『坊っちゃん』や『吾輩は猫である』を書いたのは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	357	『舞姫』などを書いたのは（ ）である。	

6. 二度の世界大戦

(第一次世界大戦)

<input type="checkbox"/>	358	19世紀末に大国になった「ドイツ」は、「オーストリア」と「イタリア」との間で、（ ）をむすんだ。	
<input type="checkbox"/>	359	これに対して、「イギリス」は、「フランス」と「ロシア」との間で、（ ）をむすんだ。	
<input type="checkbox"/>	360	民族や宗教の対立と列強の利害から紛争が続いた（半島）は「ヨーロッパの火薬庫」とよばれていた。 1914年、「オーストリア」の皇太子夫妻が、「サラエボ」で「セルビア人」の青年に暗殺されたことをきっかけに、↓	
<input type="checkbox"/>	361	↓ドイツ、オーストリア、トルコを中心とする「同盟国」側と、イギリス、フランス、ロシアを中心とする「連合国」側の間で、後に（ ）とよばれる戦争がはじまった。	
<input type="checkbox"/>	362	日本は、（ ）にもとづいて、連合国側に参戦した。その後、アメリカ合衆国も連合国側に参戦した。	
<input type="checkbox"/>	363	1915年、日本は中国に対して、「ドイツ」がもつ山東省の権益の継承などをもとめる（ ）をだした。	
<input type="checkbox"/>	364	1917年、ロシアでおきた2度の革命を（ ）という。これによって、帝政がたおれ、「レーニン」の指導のもとで、世界最初の社会主義政府ができた。	
<input type="checkbox"/>	365	1918年、↑の影響が広がることをおそれた列強は（ ）をおこなった。	

<input type="checkbox"/>	366	革命政府は国内の対立をおさめ、1922年に（ ）が成立した。	
--------------------------	-----	-----------------------------------	--

（国際協調）

<input type="checkbox"/>	367	1919年、パリで講和会議が開かれ、（361）の講和条約として、（ ）がむすばれた。	
<input type="checkbox"/>	368	アメリカ合衆国大統領の「ウィルソン」の提案にもとづいて、1920年、世界平和のための国際機関として（ ）が設立され、本部はがスイスの「ジュネーブ」に置かれた。	
<input type="checkbox"/>	369	1921～22年に、アメリカ合衆国で聞かれた、海軍の軍備制限などを話し合う会議を（ ）という。この会議で、米英仏日の間でむすばれた「四か国条約」によって、「日英同盟」は解消された。	

（アジアの民族運動）

<input type="checkbox"/>	370	インドでは、非暴力・不服従をとる（ ）の指導によって、独立運動がたかまった。	
<input type="checkbox"/>	371	1919年3月に、ソウル(京城)ではじまり、朝鮮半島全体に広がった、日本からの独立を求める運動を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	372	1919年5月、北京の学生集会をきっかけに中国の各地に広まった反日運動は、帝国主義に反対する国民運動に発展した。これを（ ）という。	

（大正時代）

<input type="checkbox"/>	373	1918年、（365）をきっかけとした米の買い占めによる価格の上昇に対して、米の安売りを求める（ ）が全国に広がった。	
<input type="checkbox"/>	374	↑によって内閣が退陣した後、「立憲政友会」の総裁の（ ）が、わが国で最初の「本格的な政党内閣」を組織した。	
<input type="checkbox"/>	375	1923年に関東地方をおそった大地震と、それにとともなう大災害を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	376	大正時代に高まった民主主義を求める風潮を表す言葉を（ ）という。藩閥政治に反対する「護憲運動」がおり、普通選挙運動も広がった。	
<input type="checkbox"/>	377	「民本主義」をとらえた政治学者の（ ）は、普通選挙の実施や政党政治の実現などに影響をあたえた。	
<input type="checkbox"/>	378	1925年、加藤高明内閣は、納税額による制限を廃止した（ ）を成立させた。	

<input type="checkbox"/>	379	↑によって、（満 歳以上の ）に選挙権があたえられることになった。	
<input type="checkbox"/>	380	（378）と同時に、社会主義運動を取りしめるための法律として（ ）が制定された。	
<input type="checkbox"/>	381	1925年に東京と大阪ではじまった（ ）放送は、やがて全国に普及し、「新聞」となる情報源となっていた。	

（世界恐慌）

<input type="checkbox"/>	382	1929年、ニューヨークの株式市場の株価の暴落をきっかけに、世界中に広まった経済の混乱を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	383	↑に対して、「イギリス」や「フランス」は、本国と「植民地」との間の貿易を拡大する（ ）政策をとった。	
<input type="checkbox"/>	384	アメリカ合衆国では、（382）に対して、「ルーズベルト」大統領が、不況対策として公共事業をおこす（ ）政策をとった。	
<input type="checkbox"/>	385	「ソ連」は、「スターリン」のもとですすめられた（ ）によって、（382）の影響を受けなかった。	
<input type="checkbox"/>	386	「ドイツ」では、1933年に、「ナチス」の党首の（ ）が政権をにぎって、独裁政治をおこなった。	
<input type="checkbox"/>	387	「イタリア」では、ファシスト党を率いた「ムソリーニ」が政権をにぎり、独裁政治をおこなった。ドイツやイタリアですすめられた民主主義と自由主義を否定する「全体主義」の体制を（ ）という。	

（昭和時代〔戦前〕）

<input type="checkbox"/>	388	1931年、「満州」にいた関東軍が中国と戦いを始め、満州を占領したできごとを（ ）という。1932年、清の皇帝を元首とする「満州国」を建国させた。	
<input type="checkbox"/>	389	「犬養毅」内閣は、「満州国」の承認に反対したが、1932年、海軍の将校によって暗殺された。この（ ）によって、1924年から続いていた「政党政治が終了」した。また、次の内閣では満州国を承認した。	
<input type="checkbox"/>	390	国際機関の（ ）は、リットンを団長とする調査団を派遣して調査をおこなった。1933年の総会で、「満州国」は認められなかったため、日本は（ 同 ）を脱退した。	
<input type="checkbox"/>	391	1936年、陸軍の将校が部隊を率いて反乱をおこし、首相官邸や警視庁を襲撃する（ ）をおこした。	

<input type="checkbox"/>	392	1937年、北京郊外の「盧溝橋」で日本と中国の軍隊が衝突したことをきっかけに（ ）がはじまった。	
<input type="checkbox"/>	393	1938年、政府が議会の承認を得ることなく、国民の労働力や物資を戦争に動員できるようにする（ ）が制定された。	

(第二次世界大戦)

<input type="checkbox"/>	394	「ドイツ」は、ソ連と「独ソ不可侵条約」をむすんだ後で、1939年に「ポーランド」に侵攻した。イギリスとフランスがドイツに宣戦布告したことによって（ ）がはじまった。	
<input type="checkbox"/>	395	1940年、「ドイツ」、「イタリア」、「日本」は、（ ）をむすんだ。1941年、ドイツは「独ソ不可侵条約」をやぶってソ連に侵攻した。	
<input type="checkbox"/>	396	1941年、日本は「ソ連」と（ ）をむすんだ。	
<input type="checkbox"/>	397	1941年12月8日、日本軍は「ハワイ」の「真珠湾」にあるアメリカ軍基地を奇襲し、イギリス領の「マレー半島」に上陸し、（ ）がはじまった。	
<input type="checkbox"/>	398	戦争の激化とともに、徴兵を猶予されていた大学生による「学徒出陣」がおこなわれた。また、「空襲」が激しくなるにつれて、都市の小学生は農村に（ ）をおこなった。	
<input type="checkbox"/>	399	1944年のサイパン島の陥落によって、本土への空襲が激しくなり、1945年3月には「東京大空襲」がおこった。また3月末には、アメリカ軍が（ ）に上陸し、戦闘が激化した。	
<input type="checkbox"/>	400	1943年にイタリア、1945年5月にドイツが降服し、1945年7月に「連合国」は日本に対して（ ）を発表した。	
<input type="checkbox"/>	401	1945年8月6日、アメリカは「原子爆弾」を（ ）に投下し、	
<input type="checkbox"/>	402	8月9日には、（ ）に投下した。	
<input type="checkbox"/>	403	1945年8月15日、日本は（ ）を受け入れて降服した。これは、戦後の日本の民主化の基本方針ともなった。	

7. 現代

(戦後改革)

<input type="checkbox"/>	404	日本の降伏後、日本を占領した「連合国軍最高司令官総司令部」(GHQ)の最高司令官は()であった。	
<input type="checkbox"/>	405	日本政府は民主化を進め、治安維持法を廃止し、政治活動の自由を認めた。また、選挙権が(満 歳以上の)に与えられるようになった。	
<input type="checkbox"/>	406	日本の産業や経済を支配してきた三井・三菱・住友・安田などの資本家を解体する政策として()がおこなわれた。	
<input type="checkbox"/>	407	1946年から行われた、「地主」と「小作人」の制度を解体し、農村を民主化をすすめた政策は()である。	
<input type="checkbox"/>	408	↑によって、(小作農/ 自作農/ 地主)の割合が大きく増えた。	
<input type="checkbox"/>	409	1946年11月3日に()が公布され、1947年5月3日から施行された。	
<input type="checkbox"/>	410	民主主義の教育の基本を示す()が制定された。	

(現代)

<input type="checkbox"/>	411	1945年、()がつくられ、平和と安全を維持する「安全保障理事会」の常任理事国に、アメリカ、イギリス、フランス、ソ連、中華民国がなった。	
<input type="checkbox"/>	412	アメリカを中心とする「資本主義」の西側と、ソ連を中心とする「共産主義」の東側との間で続いた対立を()という。	
<input type="checkbox"/>	413	中国では、1949年に「毛沢東」を主席とする()が成立した。	
<input type="checkbox"/>	414	1950年、朝鮮民主主義人民共和国が武力統一をめざして大韓民国に侵攻し、()がはじまった。	
<input type="checkbox"/>	415	1951年、「吉田茂」内閣のとき、日本は連合国48か国との間で結んだ()をむすんだ。この条約に、ソ連などは調印せず、中国は講和会議に招かれなかった。	
<input type="checkbox"/>	416	↑と同時に、日本はアメリカ合衆国との間で()をむすび、アメリカ軍の日本への駐留と軍事基地の使用を認めた。	
<input type="checkbox"/>	417	1955年、「インドネシア」の「バンドン」で、植民地支配から独立した国々など29か国が参加して()がひらかれた。	

<input type="checkbox"/>	418	1956年、日本と「ソ連」との間で（ ）が調印され、ソ連との国交が回復し、同年、日本の（411）への加盟が実現した。	
<input type="checkbox"/>	419	インドシナ半島の（ ）でおこった内戦に、1965年からアメリカが介入した戦争は（同）戦争とよばれる。アメリカの撤退後の1976年に（同）は統一された。	
<input type="checkbox"/>	420	1972年の「日中共同声明」によって、国交を正常化した日本と中華人民共和国は、1978年に（ ）をむすんだ。	
<input type="checkbox"/>	421	日本経済は、1955年から1973年にかけて、年平均で10%前後の成長を続けた。このことを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	422	1973年、第四次「中東戦争」をきっかけに、石油の価格が大きく上昇したことを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	423	1989年に、（ ）の壁が取りはらわれ、1990年に東西ドイツが統一した。	
<input type="checkbox"/>	424	1991年に、クウェートに侵攻したイラクに対し、アメリカ軍を中心とする多国籍軍が1991年におこした戦争を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	425	1991年、「ソ連」が解体したことによって、（ ）は終結した。	
<input type="checkbox"/>	426	1993年、ヨーロッパでは地域統合がすすみ、（ ）が発足した。	
<input type="checkbox"/>	427	1980年代末、株式と土地価格が異常に高くなる（ ）が発生したが、1991年に崩壊した。	

公民

1. 現代社会

(現代の社会生活)

<input type="checkbox"/>	1	情報が大きな価値をもつ社会のことを（ 社会）という。	
<input type="checkbox"/>	2	合計特殊出生率が低下し、高齢者の割合が増加することを（ 化）という。	
<input type="checkbox"/>	3	夫婦もしくは夫婦と未婚の子供からなる家族のことを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	4	家族の関係や扶養、相続のしかたなどについて定めた法律は（ ）である。1947年に改正された。	

(合意の形成)

<input type="checkbox"/>	5	「対立」を解決して「合意」をはかるときに、人々が納得できるかどうかを判断するために、「効率」と「公正」の考え方がある。「少ない時間でたくさんのことを行う」ことは（ ）にあたる。	
<input type="checkbox"/>	6	特定の人があつかわれることがないようにすることは（ ）の考え方である。	
<input type="checkbox"/>	7	「多数決」で採決するときは、（ ）も尊重することが大切である。	

2. 基本的人権

(基本的人権の歴史)

<input type="checkbox"/>	8	社会契約説と抵抗権をとりて、『統治二論』を書いた「イギリス」の啓蒙思想家は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	9	「三権分立」をとりて、『法の精神』を書いた「フランス」の啓蒙思想家は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	10	社会契約説と「人民主権」をとりた「フランス」の啓蒙思想家は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	11	イギリスの「名誉革命」の後、1689年には（ ）が制定され、立憲君主制と「議会政治」が確立した。	
<input type="checkbox"/>	12	1789年、フランスでは、自由、平等、人民主権、私有財産の不可侵などをうたう（ ）が発表された。	

<input type="checkbox"/>	13	日本では、1889年に（ 憲法 ）が制定された。	
<input type="checkbox"/>	14	↑では、「臣民ノ権利」は（ ）の範囲内で認められた。	
<input type="checkbox"/>	15	1925年に制定された、「25歳以上のすべての男子」に衆議院議員の選挙権を認めた法律は（ ）とよばれる。	
<input type="checkbox"/>	16	第一次世界大戦後のドイツで制定され、初めて「社会権」を保障した憲法の通称は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	17	国際的な人権保障では、「国際連合」が中心となって、1948年に、（ ）が採択され、1966年には「国際人権規約」が採択された。	

3. 日本国憲法

（日本国憲法）

<input type="checkbox"/>	18	日本国憲法の「公布」された年月日は（ 年 月 日 ）である。	
<input type="checkbox"/>	19	日本国憲法の「施行」された年月日は（ 年 月 日 ）である。	
<input type="checkbox"/>	20	日本国憲法では、憲法は国の（ 漢字4字 ）とされている。	
<input type="checkbox"/>	21	天皇は、日本国と日本国民統合の（ ）とされている。	
<input type="checkbox"/>	22	天皇は内閣の（ と ）により↓	
<input type="checkbox"/>	23	→（ ）を行なう。	
<input type="checkbox"/>	24	憲法（第 条）は、戦争を放棄し、戦力を持たず、交戦権を認めないと定めている。	
<input type="checkbox"/>	25	基本的人権とは侵すことのできない（ の権利）とされている。	
<input type="checkbox"/>	26	「国民は、（ ）として尊重される」と定められている。	
<input type="checkbox"/>	27	国民の権利は（ ）に反しないかぎり、最大限に尊重される。	

（憲法改正の手続き）

<input type="checkbox"/>	28	衆議院と参議院の各議院で、（ 議員の 分の 以上）の賛成で、国会が「発議」する。	
<input type="checkbox"/>	29	（ ）で、有効投票の「過半数」の承認で成立し↓、	
<input type="checkbox"/>	30	→「天皇が（ ）の名において公布する。	

(さまざまな権利)

<input type="checkbox"/>	31	「個人の尊重」は、「() の下の平等」と結び ついている。	
<input type="checkbox"/>	32	1985年、雇用に際して男女の差別をおこなうことな どを禁じる()が制定された。	
<input type="checkbox"/>	33	1999年、男女が互いに人権を尊重しつつ、能力を十 分に発揮できる社会の実現のために()が 制定された。	
<input type="checkbox"/>	34	18歳未満の権利について定められている国際条約は ()である。	

<input type="checkbox"/>	35	「思想・良心の自由」、「信教の自由」、「集会・ 結社・表現の自由」、「学問の自由」は()の 自由)である。	
<input type="checkbox"/>	36	「奴隷的拘束・苦役からの自由」、「逮捕、捜索な どに対する保障」、「拷問の禁止、自白の強要の禁 止」などは()の自由)である。	
<input type="checkbox"/>	37	「居住・移転・職業選択の自由」、「財産権の保 障」は()の自由)である。	

<input type="checkbox"/>	38	「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」を() 権)という。	
<input type="checkbox"/>	39	()を受ける権利)は、すべての子どもが学校 で学習することを保障している。	
<input type="checkbox"/>	40	働く人たちのために認められた権利は()で ある。	
<input type="checkbox"/>	41	「労働基本権(労働三権)」のうち、労働組合をつ くる権利を()という。	
<input type="checkbox"/>	42	「労働基本権(労働三権)」のうち、↑が賃金など の労働条件の改善を求めて使用者と交渉する権利を ()という。	
<input type="checkbox"/>	43	「労働基本権(労働三権)」のうち、要求を実現す るためにストライキなどを行う権利を()と いう。	

<input type="checkbox"/>	44	「選挙権」、「被選挙権」、「憲法改正の国民投票 権」、「最高裁判所裁判官の国民審査権」、「請願 権」などは()権)である。	
<input type="checkbox"/>	45	「裁判を受ける権利」、「国家賠償請求権」、「刑 事補償請求権」は()権)である。	
<input type="checkbox"/>	46	国民の三つの義務は、「勤労の義務」、「納税の義 務」、子どもに()義務)である。	

<input type="checkbox"/>	47	環境基本法などは、（ ）権）がもとになっている。	
<input type="checkbox"/>	48	開発を行う前に、環境への影響を調査することを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	49	個人情報保護法などは、（ ）がもとになっている。	
<input type="checkbox"/>	50	「情報公開」制度などは、（ ）がもとになっている。	

4. 選挙

(選挙)

<input type="checkbox"/>	51	国民が代表者を選挙で選び、その代表者が「議会」を通じて政治をおこなう制度を（ ）制）という。	
<input type="checkbox"/>	52	内閣を組織して、政権をになう「政党」を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	53	↑以外の「政党」を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	54	複数の政党によって内閣が組織される場合、このような政権を（ ）政権）という。	
<input type="checkbox"/>	55	財産などによって選挙権が制限されず、選挙権が保障されていることを（ ）選挙）という。	
<input type="checkbox"/>	56	一人一票のことを（ ）選挙）という。	
<input type="checkbox"/>	57	議員を直接選出することを（ ）選挙）という。	
<input type="checkbox"/>	58	無記名で投票を行うことを（ ）選挙）という。	
<input type="checkbox"/>	59	選挙方法や選挙運動について定めた法律を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	60	選挙事務は、地方公共団体の（漢字7字）がおこなう。	
<input type="checkbox"/>	61	一つの選挙区で一人の代表を選ぶ選挙制度を（ ）制）という。	
<input type="checkbox"/>	62	得票に応じて、各政党に議席を配分する選挙制度を（ ）制）という。	
<input type="checkbox"/>	63	「衆議院」議員の選挙は、（ ）制）をとっている。	
<input type="checkbox"/>	64	「参議院」議員の選挙は、都道府県単位の「選挙区制」と、全国単位の（ ）制）でおこなわれている。	

5. 国会（立法権）

（国会の地位）

<input type="checkbox"/>	65	国会は、「国権の（ 機関）」である。	
<input type="checkbox"/>	66	国会は、「唯一の（ 機関）」である。	

（国会の会期）

<input type="checkbox"/>	67	毎年1回、1月中に召集される国会を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	68	内閣が必要と認めたときや、いずれかの議院の総議員の4分の1以上の要求があった場合に召集される国会を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	69	衆議院解散後の総選挙の日から、「30日」以内に召集される国会を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	70	衆議院の解散中、緊急の必要があるときに、内閣の求めによって開かれるものは「参議院の（ ）」である。	

（衆議院と参議院）

<input type="checkbox"/>	71	日本の国会は、「衆議院」と「参議院」で構成されている。このしくみを（ 制）という。	
<input type="checkbox"/>	72	衆議院の議員数は「475人」（小選挙区295人、比例代表180人）であり、任期は（ 年）であり、 ↓	
<input type="checkbox"/>	73	→（ 解散が ある/ない ）。	
<input type="checkbox"/>	74	衆議院の「被選挙権」は（ 歳以上）である。	
<input type="checkbox"/>	75	参議院の議員数は「242人」（選挙区146人、比例代表96人）であり、任期は（ 年）である。	
<input type="checkbox"/>	76	「参議院」議員は、（ 年）ごとに、全体の「半数」ずつが改選される。	
<input type="checkbox"/>	77	参議院の「被選挙権」は（ 歳以上）である。	

（国会の仕事）

<input type="checkbox"/>	78	国会は（ ）の制定（立法）をおこなう。	
<input type="checkbox"/>	79	国会は（ ）の審議・議決をおこなう。	
<input type="checkbox"/>	80	国会は（ ）の指名をおこなう。	

<input type="checkbox"/>	81	国会は（ ）の承認）をおこなう。	
<input type="checkbox"/>	82	国会は（ ）の発議）をおこなう。	
<input type="checkbox"/>	83	国会は（ ）の設置）をおこなう。	
<input type="checkbox"/>	84	国会は（ ）権）を持ち、政治全般について調査をおこなうことができる。	

（法律の成立プロセス）

<input type="checkbox"/>	85	（ ）または内閣が「法律案」を「議長」に提出する。	
<input type="checkbox"/>	86	提出された法律案は、（ ）で審議される。「公聴会」で外部の意見を聞く場合もある。	
<input type="checkbox"/>	87	↑で可決された場合、続いて（ ）で審議される。	
<input type="checkbox"/>	88	↑の「定足数」は（ ___議員の___以上）である。	
<input type="checkbox"/>	89	議決は（ ___議員の___ ）で可決となる。	
<input type="checkbox"/>	90	衆議院と参議院で議決が異なった場合は（ ）による協議がおこなわれる場合がある。	
<input type="checkbox"/>	91	↑で意見がまとまらない場合は、「衆議院」で（ ___議員の___以上 ）の多数で再可決すれば、法律は「成立」する。	
<input type="checkbox"/>	92	成立した法律は（ ）が「公布」する。	
<input type="checkbox"/>	93	予算案は（ ）が作成する。	

（衆議院）

<input type="checkbox"/>	94	予算はかならず衆議院が先に審議する。○か×か。	
<input type="checkbox"/>	95	衆議院は参議院よりも大きな権限をもつ。このことを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	96	↑が衆議院に与えられているのは、衆議院は、（ ）があり、任期も短く、国民の意思に近いと考えられているからである。	
<input type="checkbox"/>	97	（95）としては（94）の他に、「法律案の議決」、（ ）の議決、「内閣総理大臣の指名」、「条約の承認」がある。	
<input type="checkbox"/>	98	↑のうち、（ ）以外は、衆議院の議決が国会の議決となる。	
<input type="checkbox"/>	99	衆議院のみに認められている権限は（94）と（ ）の決議）権である。	

6. 内閣（行政権）

（内閣の地位）

<input type="checkbox"/>	100	国家権力のひとつ。法律に基づいて、実際に国の仕事を進める権限を（ ）権という。	
<input type="checkbox"/>	101	内閣は、国会の信任にもとづいて成立し、国会にたいして連帯責任を負う。この制度を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	102	衆議院が内閣不信任案を決議した場合、内閣は、（日）以内に↓	
<input type="checkbox"/>	103	→ 衆議院を（ ）するか、↓	
<input type="checkbox"/>	104	→（ ）しなければならない。	
<input type="checkbox"/>	105	内閣総理大臣は（ ）議員の中から↓	
<input type="checkbox"/>	106	→ 国会が（ ）し、	
<input type="checkbox"/>	107	天皇が（ ）する。	
<input type="checkbox"/>	108	国務大臣は、内閣総理大臣が任免し、天皇が認証する。国務大臣の（ ）は国会議員の中から選ぶ。	
<input type="checkbox"/>	109	内閣総理大臣と国務大臣は（ ）でなければならない。	

（内閣の仕事）

<input type="checkbox"/>	110	内閣は①（ ）を執行する。 また、（同）案を作成する。	
<input type="checkbox"/>	111	内閣は②（ ）案を作成する。 内閣は③国務を総理する。	
<input type="checkbox"/>	112	内閣は④条約の（ ）をおこなう。	
<input type="checkbox"/>	113	内閣は、法律で定められたことを実施するための⑤（ ）を制定する。 ⑥外交関係の処理。 ⑦恩赦の決定。	
<input type="checkbox"/>	114	内閣は⑧国会の（ ）の決定をする。	
<input type="checkbox"/>	115	内閣は⑨天皇の（ ）に対する↓	
<input type="checkbox"/>	116	→（ ）と（ ）をおこなう。	
<input type="checkbox"/>	117	内閣は⑩最高裁判所長官の（ ）と↓	
<input type="checkbox"/>	118	→ 裁判官の（ ）をおこなう。	

7. 裁判所（司法権）

(裁判所の地位)

<input type="checkbox"/>	119	国家権力のひとつ、裁判をおこなう権限を（ 権）という。	
<input type="checkbox"/>	120	裁判所は（ 裁判所）と↓	
<input type="checkbox"/>	121	→「 裁判所」（高等裁判所、地方裁判所、 家庭裁判所、簡易裁判所）からなる。	

(裁判の制度)

<input type="checkbox"/>	122	同一事件について3つの段階まで裁判を求めること ができる制度を（ 制）という。	
<input type="checkbox"/>	123	第一審の判決に不服の場合、上級の裁判所に第二審 をもとめることを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	124	第二審の判決に不服の場合に、さらに上級の裁判所 に第三審をもとめることを（ ）という。	

(裁判の種類1)

<input type="checkbox"/>	125	個人や団体の財産上の争いや、権利・義務をめぐる 争いについての裁判を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	126	↑において、裁判所に訴えた人のことを（ ） という。	
<input type="checkbox"/>	127	(125)の裁判において、訴えられた人のことを（ ） という。	
<input type="checkbox"/>	128	(125)の裁判において、(126)と(127)はとも に訴訟(□□□)をおくことができる。	

(裁判の種類2)

<input type="checkbox"/>	129	他人を傷つけたり、他人のものを盗んだりする犯罪 を裁く裁判。	
<input type="checkbox"/>	130	罪を犯した疑いのある人を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	131	↑が罪を犯した疑いが確実で、刑罰を科したほうが よいと(□□□)が判断した場合、↓	
<input type="checkbox"/>	132	↑は(130)を（ ）として裁判所に訴え る。	
<input type="checkbox"/>	133	↑のように、(130)を(132)として裁判所に訴 えることを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	134	(129)において、(132)の権利を保護するた めの支援者・代弁者を(□□□)という。	

(司法権の独立)

<input type="checkbox"/>	135	すべての裁判官は（ ）に従って独立して その職権を行い、↓	
--------------------------	-----	-------------------------------------	--

<input type="checkbox"/>	136	↓ (□□と□□) にのみ拘束される。	
<input type="checkbox"/>	137	裁判官の身分は、以下の場合を除いて保障されている。① (□□) の故障のために職務を行うことができないと決定されたとき。↓	
<input type="checkbox"/>	138	② 公の (□□) によるとき。↓	
<input type="checkbox"/>	139	③ (□□□□) において、投票者の多数が罷免を可とするとき (最高裁判所裁判官にかぎる)。	

(違憲審査制)

<input type="checkbox"/>	140	裁判所がもつ、法律や行政機関の行為が憲法に違反していないかを判断する権限を () という。	
<input type="checkbox"/>	141	最高裁判所は (140) の最終的な権限をもつことから、「憲法の□□」といわれる。	

(司法制度改革)

<input type="checkbox"/>	142	司法制度改革の一環として、2009年から (□□□) 制度がはじまった。	
<input type="checkbox"/>	143	↑この制度が適用されるのは、(①民事裁判のみ、②刑事裁判のみ、③民事・刑事の両方) である。	
<input type="checkbox"/>	144	(142) 制度で、(142) が参加するのは、第一審のみである。○か×か。	

8. 地方自治

(地方自治)

<input type="checkbox"/>	145	都道府県知事と市町村長をまとめて () という。(同) は「執行機関」の中心である。	
<input type="checkbox"/>	146	↑は、住民の (選挙) によって選ばれる。	
<input type="checkbox"/>	147	地方自治における「議決機関」は () である。	
<input type="checkbox"/>	148	↑は、地方公共団体の独自の法である () を制定し、↓	
<input type="checkbox"/>	149	→ () を議決する。	

(直接請求権)

<input type="checkbox"/>	150	「条例」の制定・改廃の請求には、「有権者」の (分の1) 以上の署名が必要である。	
--------------------------	-----	---	--

<input type="checkbox"/>	151	↑の請求先は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	152	「監査請求」には、「有権者」の（ 分の1）以上の署名が必要である。	
<input type="checkbox"/>	153	↑の請求先は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	154	首長・議員の「解職請求」には、（有権者数が40万人未満の場合は）有権者の（ 分の1）以上の署名が必要である。	
<input type="checkbox"/>	155	↑の請求先は（ ）である。「住民投票」で有効投票の「過半数」の同意で解職となる。	
<input type="checkbox"/>	156	議会の「解散請求」には、（有権者数が40万人未満の場合は）有権者の（ 分の1）以上の署名が必要である。	
<input type="checkbox"/>	157	↑の請求先は（ ）である。「住民投票」で有効投票の「過半数」の同意で解散となる。	
<input type="checkbox"/>	158	副知事・副市町村長・教育委員などの解職請求の請求先は（ ）である。議会の同意で解職となる。	

（地方財政）

<input type="checkbox"/>	159	地方公共団体の自主財源には、地方公共団体が集める（ ）がある。	
<input type="checkbox"/>	160	地方公共団体間の財政格差を是正するために国から配布されるものは（ ）である。これは用途は指定されない。	
<input type="checkbox"/>	161	義務教育費や土木費など、特定の費用の一部を国が負担するものは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	162	地方公共団体の借金を（ ）という。	

9. 経済

（経済の単位）

<input type="checkbox"/>	163	家庭や個人などの「消費」を営む経済の単位を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	164	「生産」をおこなう経済の単位を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	165	経済全体の調整をおこなうのは（ ）である。	

（収入と支出）

<input type="checkbox"/>	166	収入（所得）のうち、会社などで働いて得るものを（ ）という。	
--------------------------	-----	--------------------------------	--

<input type="checkbox"/>	167	収入（所得）のうち、農業や商店、工場など、個人の経営者が得るものを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	168	収入（所得）のうち、預金の利子や地代などから得るものを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	169	支出のうち、食料費、住居費、光熱費など、生活に必要なものを購入するための支出を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	170	(169) の中に、税金と貯蓄は含まれるか。	
<input type="checkbox"/>	171	(169) のうち、食料費のしめる割合を（ ）という。	

(消費生活)

<input type="checkbox"/>	172	商品のうち、交通機関、通信、観光、医療などのように、形のないものを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	173	現代では生産者よりも消費者のほうが力を持っている。このような考え方を（消費者□□）という。	
<input type="checkbox"/>	174	消費者の利益を守るために、1968年に制定された「消費者保護基本法」は、2004年に（ ）へと改正された。	
<input type="checkbox"/>	175	製品の欠陥により消費者が被害を受けた場合、製品企業に被害の救済を義務づけた法律を（ ）という。日本では1995年に施行された。	
<input type="checkbox"/>	176	訪問販売や街頭での契約などについて、一定期間内であれば、相手側に通知をすることによって契約を解除できる制度を（ ）という。	

(流通)

<input type="checkbox"/>	177	経済活動のうち、商品の流通を担当する産業としては商業がある。これは（ 業）と「小売業」に分かれる。	
--------------------------	-----	---	--

(資本主義経済)

<input type="checkbox"/>	178	生産に必要な生産要素は、（ ）、（ ）、（ ）の3つである。	
<input type="checkbox"/>	179	「資本主義経済」において、企業は（ ）を得ることを目的として生産をおこなう。	
<input type="checkbox"/>	180	国や地方公共団体が経営する企業を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	181	(179) を得ることを目的とする民間の企業を（ ）という。	

<input type="checkbox"/>	182	2005年6月成立の会社法により、日本の会社の形態は、①株式会社、②合名会社、③合資会社、④（会社）の4つになった。	
<input type="checkbox"/>	183	新技術や高度な知識を軸に、大企業では実施しにくい創造的・革新的な経営を展開する中小企業を（企業）という。	
<input type="checkbox"/>	184	活動拠点を一国におかず、複数の国にわたって世界的に活動している企業を（ ）という。	

（株式会社）

<input type="checkbox"/>	185	資本を小額の「株式」に分けて発行し、多くの人々から資本を集める会社を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	186	「株式」を購入した出資者を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	187	（185）における最高議決機関の（ ）では、取締役や監査役を選んだり、経営方針を議決する。	

（労働者の権利）

<input type="checkbox"/>	188	1945年に制定された、労働者の権利（労働三権）を具体的に定めた法律は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	189	1946年に制定された、労使間の紛争の解決をはかるための法律は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	190	1947年に制定された、賃金や労働時間など労働条件の最低基準を定めた法律は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	191	1985年に、雇用に際して男女の差別をおこなうことなどを禁止する（ ）が制定された。	

（市場経済）

<input type="checkbox"/>	192	消費者が、商品を買おうとする量を（ ）量という。	
<input type="checkbox"/>	193	生産者が、商品を売ろうとする量を（ ）量という。	
<input type="checkbox"/>	194	（192）と（193）が一致したところで決まる価格を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	195	少数の企業が生産や販売市場などを支配するようになることを一般的に（ ）という。正確には1つの企業が支配することである。	
<input type="checkbox"/>	196	これに対して、少数の企業が支配する状態を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	197	市場を独占する企業が商品の利益が最も大きくなるように設定する価格を（ ）という。	

<input type="checkbox"/>	198	少数の企業が生産量や価格などについて協定を結ぶことを（ ）という。また、同じ業種の複数の企業が合併することを「トラスト（企業合同）」といい、親会社である大企業や大銀行が、株式の保有を通じて子会社などを支配することを「コンツェルン（企業結合）」という。	
<input type="checkbox"/>	199	企業による独占を制限するために1947年に制定された法律は（ ）とよばれる。	
<input type="checkbox"/>	200	(199)の運用には（ ）があたる。	
<input type="checkbox"/>	201	国や地方公共団体が決めたり認可したりして決まる料金を（ ）という。	

(金融)

<input type="checkbox"/>	202	お金の貸し借りを（ ）という。株式や債券を発行して集めることを「直接（同）」といい、銀行などを通じて集めることを「間接（同）」という。	
<input type="checkbox"/>	203	日本の↑の中心となる「中央銀行」は、（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	204	中央銀行は、紙幣を発行することから（□□銀行）とよばれる。	
<input type="checkbox"/>	205	中央銀行は、政府の資金をあつかうことから（□□の銀行）とよばれる。	
<input type="checkbox"/>	206	中央銀行は、銀行に資金を貸し出すことから（□□の銀行）とよばれる。	

(景気)

<input type="checkbox"/>	207	経済活動が活発になる状態を（ ）という。企業は生産を拡大し、消費もさかんになる。	
<input type="checkbox"/>	208	経済活動が落ち込む状態を（ ）という。消費が減り、倒産や失業が増える。	
<input type="checkbox"/>	209	(207)と(208)が交互に繰り返されることを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	210	さまざまな商品の価格を平均化したものを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	211	日常の消費生活と関係の深い商品の価格や、サービス料金の動きを指数で表したものを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	212	(210)の上昇が続き、貨幣の価値が下がっていく現象を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	213	(210)の下落が続き、貨幣の価値が上がり続ける現象を（ ）という。	

<input type="checkbox"/>	214	不景気でありながら、物価が上がり続ける現象を（ ）という。	
--------------------------	-----	-------------------------------	--

(金融政策)

<input type="checkbox"/>	215	物価の変動をおさえ、景気を安定させるために、日本銀行がおこなう政策を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	216	↑としては、日本銀行が、銀行などとの間で「国債」などを売買する（ ）〔オペレーション〕をおこなう。	
<input type="checkbox"/>	217	不景気するとき、日本銀行は、「国債」を（ 買う / 売る ）。これによって、金融市場に資金を供給しようとする。	
<input type="checkbox"/>	218	好景気するとき、日本銀行は、「国債」を（ 買う / 売る ）。これによって、金融市場の資金量を減らそうとする。	
<input type="checkbox"/>	219	政府や日本銀行が通貨の発行量を調節する制度を（□□□□制度）という。	

(財政)

<input type="checkbox"/>	220	政府が財政支出を増減させたり、増税や減税をおこなったりして景気の調節をはかる政策を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	221	税金を納める義務のある人が直接に負担する税を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	222	個人の所得にかけられる税を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	223	↑の税でとられており、所得が多いほど税率が高くなる制度を（ 制度 ）という。	
<input type="checkbox"/>	224	企業の所得にかけられる税を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	225	税金を納める義務のある人と実際に負担する人が異なる税を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	226	1989年より実施された税で、原則としてすべての商品に対し、小売額に一定の税率を課すものは（ ）である。	

以下の税を分類せよ。

(所得税、法人税、相続税、酒税、事業税、住民税、固定資産税、消費税、地方消費税)

<input type="checkbox"/>	227	①直接税で国税	
<input type="checkbox"/>	228	②直接税で地方税	
<input type="checkbox"/>	229	③間接税で国税	

<input type="checkbox"/>	230	④間接税で地方税	
--------------------------	-----	----------	--

(予算)

<input type="checkbox"/>	231	財政支出が収入を上回るときに、不足分を補うために国や地方自治体が発行する証券を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	232	国の一般会計予算のうち、歳出で最も大きい割合をしめているのは（□□□□関係費）である。	
<input type="checkbox"/>	233	国が負担する（231）の利子支払いや元金返済のために必要な費用を（ ）という。一般会計歳出の25%をしめる。	
<input type="checkbox"/>	234	地方公共団体間の財政格差を是正するために国が配布するものは（ ）である。	

(社会保障)

<input type="checkbox"/>	235	加入者が一定の掛け金を出し合い、病気や失業のときや退職後などに給付を受けるものを（ ）という。健康保険、年金、雇用保険など。	
<input type="checkbox"/>	236	生活に困っている人々に対して国が補助をおこなうものを（ ）という。生活保護など。	
<input type="checkbox"/>	237	高齢者、障がいのある人、子どもなどを支援するしくみを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	238	環境衛生の改善や感染症の予防などをおこなうことを（ ）という。	

(日本経済の現状)

<input type="checkbox"/>	239	国民経済の成長率が非常に高い状態を（ ）という。1960年代から1970年代初めまで、日本経済は世界に例をみないほど発展した。	
<input type="checkbox"/>	240	この時期に、都市では「過密」、農村では（□□）が進んだ。	
<input type="checkbox"/>	241	一定期間に、国内で産み出された付加価値の総額を（□□□□□）という。	
<input type="checkbox"/>	242	↑はアルファベット3文字で（ ）とあらわす。	
<input type="checkbox"/>	243	1973年の「第4次中東戦争」によって、産油国が原油の生産制限と原油価格の引き上げをおこなった。これによって、先進工業国の経済は混乱におちいったことを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	244	国内で消費される食料のうち、国内生産でまかなわれる比率を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	245	1967年に制定された「公害対策基本法」は、1993年に（ ）に統合された。	

<input type="checkbox"/>	246	「3R」は、①ごみを減らす「リデュース」、②まだ使えるものを再利用する（ ）、③リサイクルをさす。	
<input type="checkbox"/>	247	↑が目指しているのは（ 型社会）である。	

10. 国際

（世界経済）

<input type="checkbox"/>	248	ある国が一年間におこなった、外国との経済的取引きについて、収入と支出をまとめたものを（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	249	ある国の通貨と他国の通貨との交換比率を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	250	(249)が固定されている制度を（ ）制度という。わが国では1971年まで1ドル=360円の比率であった。	
<input type="checkbox"/>	251	(249)が固定されず、各国の経済状態に応じて自由に変動する制度を（ ）制度という。	
<input type="checkbox"/>	252	1ドル=150円の状態から、1ドル=100円になることを（円□）という。	
<input type="checkbox"/>	253	一般的に、↑は輸出に（有利 or 不利）になる。	
<input type="checkbox"/>	254	国際通貨の安定と世界貿易の拡大をはかるため、加盟国への短期資金の貸付などをおこなう国際機関を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	255	関税などの貿易の障害を取り除き、貿易の自由化を進めるとともに、加盟国間の紛争を処理するために、1995に結成された国際機関は（ ）である。	

（国家）

<input type="checkbox"/>	256	一定の領土を支配し、他国の干渉や支配を受けない国家を（□□国家）（独立国家）という。	
<input type="checkbox"/>	257	国家の領域は、「領土」、「領海」、そして（ ）からなる。	
<input type="checkbox"/>	258	「領海」は沿岸から（ 海里）とする国が多い。	
<input type="checkbox"/>	259	近年多くの国が設けるようになった、沿岸から「200海里」の水域を（ ）という。この水域内では、漁業資源や地下資源などに関する権利が認められている。なお、この水域の外側は「公海」とよばれる。	

(国際社会)

<input type="checkbox"/>	260	国際社会において、各国が守るべききまりを（ ）という。これは条約と国際慣習からなる。	
<input type="checkbox"/>	261	世界平和の維持を目的として、1945年に51か国の参加で発足した国際機関は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	262	全加盟国によって構成される(260)の中心機関は（ ）である。1国1票制と多数決制をとっている。	
<input type="checkbox"/>	263	国際平和と安全の維持に関する問題について決定し、それを実行する(260)の主要機関は（ ）である。5つの常任理事国と10の非常任理事国で構成される。	
<input type="checkbox"/>	264	↑の決議に関して、5つの常任理事国がもっている権限を(□□権)という。	
<input type="checkbox"/>	265	経済・社会・文化などに関する問題を取りあつかう(260)の主要機関は（ ）である。多くの専門機関がこれに属している。	
<input type="checkbox"/>	266	国際紛争についての裁判をおこなう(260)の主要機関は（ ）である。オランダのハーグにおかれている。	
<input type="checkbox"/>	267	(260)の専門機関で、文化面で世界平和に貢献することを目的とし、「世界遺産」の指定などをおこなっている「国連教育科学文化機関」の略称は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	268	(260)の専門機関で、おもに発展途上国で医療や衛生などの活動をしているものは（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	269	(260)が紛争地域に国連平和維持軍を派遣しておこなう活動はアルファベットで表すと(□□□)である。	
<input type="checkbox"/>	270	社会福祉や文化などの分野で活動する民間の国際組織のことをアルファベットで表すと(□□□)という。	

(地域主義)

<input type="checkbox"/>	271	「ヨーロッパ共同体」(EC)が発展して、1993年に発足した組織は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	272	「東南アジア諸国連合」の略称をアルファベットで表すと（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	273	「アジア太平洋経済協力会議」の略称をアルファベットで表すと（ ）である。	

<input type="checkbox"/>	274	「北米自由貿易協定」の略称をアルファベットで表すと（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	275	アメリカ合衆国、カナダ、西ヨーロッパ諸国が1949年に結成した集団安全保障体制は（ ）である。	

(発展途上国と先進国)

<input type="checkbox"/>	276	1975年以来毎年開かれている先進国（主要国）の首脳とEUの代表による会議は（ ）とよばれる。1997年にロシアが加わり、参加国は8か国になった（現在ロシアは資格停止中）。	
<input type="checkbox"/>	277	先進国と発展途上国の間の経済格差に関する問題を（ ）という。	
<input type="checkbox"/>	278	発展途上国の間の経済格差の問題を（ ）という。	

(地球環境問題)

<input type="checkbox"/>	279	「地球温暖化」の原因としては、（ ）などの「温室効果ガス」があげられる。	
<input type="checkbox"/>	280	1992年には、「国連環境開発会議」が開かれた。この会議の通称は（ ）である。	
<input type="checkbox"/>	281	1997年には、地球温暖化防止京都会議で、先進国に温室効果ガスの排出削減を義務づける（ ）が採択された。	
<input type="checkbox"/>	282	将来の世代の経済的、社会的な利益を損なうことなく、現在の世代の必要を満たす開発をしていくことを（ ）な開発という。	

『一問一答 中学の社会科』（設問編）

Ver. 1.0（2016/11/19）

発行

経済学道場 / gakushu.info

公式ホームページ

<http://gakushu.info/>

メールアドレス

keizaigenron@gmail.com